YG COMICS ヤングガンガン

カノジョは官能小説家

Kanojyo Wa Kannou Shousetuka

6

後藤 晶

Akira Gotou

SC

ISBN978-4-7575-3038-6

C9979 ¥514E

雑誌48553-47

定価：本体514円＋税

SQUARE ENIX.

熱血寄手編集者・雑名忠介と
鉄人官能小説家・黒鬼千尋、
二人の恋の行方は？
そして物語はどんな結末を迎えるのか!?
二転三転の急展開にドキドキハラハラが止まらない！
お色気満点♡ 大人気、熱血職業コメディー
これにて見納め！

Cover Design VOLARE Inc.

YG COMICS ヤングガンガン
YGCは毎月25日発売!!

既刊好評発売中!

崩壊	(1)～(6)	崩壊オルガルコ
BAMBOO BLADE	(1)～(8)	原作:スクウェア・エニックス 作画:土塚理弘
元かふたりを分かつまで	(1)～(8)	作画:ひだかなみ
天使騎士サンレッド	(1)～(4)	原作:ひだかなみ 作画:ひだかなみ
川川アンダー ザ ブリッジ	(1)～(4)	作画:平野 遊
Ubel Blatt	(1)～(6)	原作:千葉サドル 作画:植田亮
ドラゴンクエスト列伝 ロトの紋章～勇者の継承～	(1)～(6)	原作:堀井雄二 作画:藤原カムイ 原案:藤原カムイ
セキレイ	(1)～(4)	作画:桃知絵里子
はなまる幼稚園	(1)～(8)	作画:あんど
WORKING!!	(1)～(8)	原作:高津カリノ
ニコイチ	(1)～(2)	原作:一迅十福
喰-Baki-	(1)～(7)	原作:板垣 恵介
フダンシズム ～顧問子生徒～	(1)～(6)	作画:もりしげ
FRONT MISSION ODELiE & GOD STYLE	(1)～(6)	原作:フロントミッション製作委員会 作画:ハスミ・ヒロ
FRONT MISSION ～THE DRIVE～	(1)～(3)	原作:フロントミッション製作委員会 作画:ハスミ・ヒロ
パーメルのパイロン博士 ～シュミクラクター～	(1)～(5)	原作:渡辺 道 明
少年探偵 大牛ゲル	(1)～(5)	原作:コアガシマル
時子ハリーミント	(1)～(5)	原作:ひだかなみ
ウルトラ/バロック・デプログラマー	(1)～(4)	原作:ひだかなみ 原案:ひだかなみ
マンガ家さんとアシスタントさんと	(1)～(4)	作画:ヒロユキ
新酒磁刃振抄 アサギ	(1)～(4)	原作:山口貴由 作画:山口貴由 原案:山口貴由
猫 KARASU	(1)～(2)	原作:ヒロユキ 作画:ヒロユキ 原案:ヒロユキ
TOKYO BARDO	(1)～(3)	原作:東京創元社 作画:原 案:原
DARKER THAN BLACK -漆黒の星-	(1)～(3)	原作:BONES 作画:BONES
レギオス -LEQUIOS-	(1)～(2)	原作:雨木シュウスケ 作画:雨木シュウスケ
神話ボンチ	(1)	作画:明日香
銀魂の銀の玄	(1)	作画:三浦 ひい
僕のアイドル!	(1)	原作:ふたかわ
イヴの時間	(1)	原作:天霧遊樹 作画:天霧遊樹 原案:天霧遊樹
同棲レシピ	全8巻	大島 永遠
カノジョは官能小説家	全6巻	後藤 晶
うらさい	全5巻	作画:SAKE 原案:[illegible]
んぐるむ会報	全4巻	鳥海じんぐ
イセン	全2巻	丁 香乃

YG COMICS ヤングガンガ

カノジョは官能小説家 6

後藤晶

SQUARE ENIX

カノジョは官能小説家 6

Kanojyo Wa Kannou Shousetsuka

後藤 晶 Akira Gotou

目　次

特別企画
黒鬼千尋の官能劇場
……003……

第48話
カレは一念発起する人？
……007……

第49話
カレは恋に目覚めた人？
……029……

第50話
カレは心昂る人？
……051……

第51話
カレは求める人？
……073……

第52話
カノジョは心躍る人？
……093……

第53話
カレは本音でぶつかる人？
……113……

第54話
カレは新たな道を歩む人？
……133……

最終話
カレとカノジョのその後
……153……

特別編
アユミちゃんの日常
……173……

Special Thanks◎小説・渡海奈穂
スタッフ◎コズエたん／sicchたん／村咲ゆすらたん／花畑スミレ嬢

特別企画

❖黒鬼千尋の官能劇場❖

SWEET MEMORY

―甘美な記憶―

❖文章❖
渡海奈穂
❖挿絵❖
後藤 晶

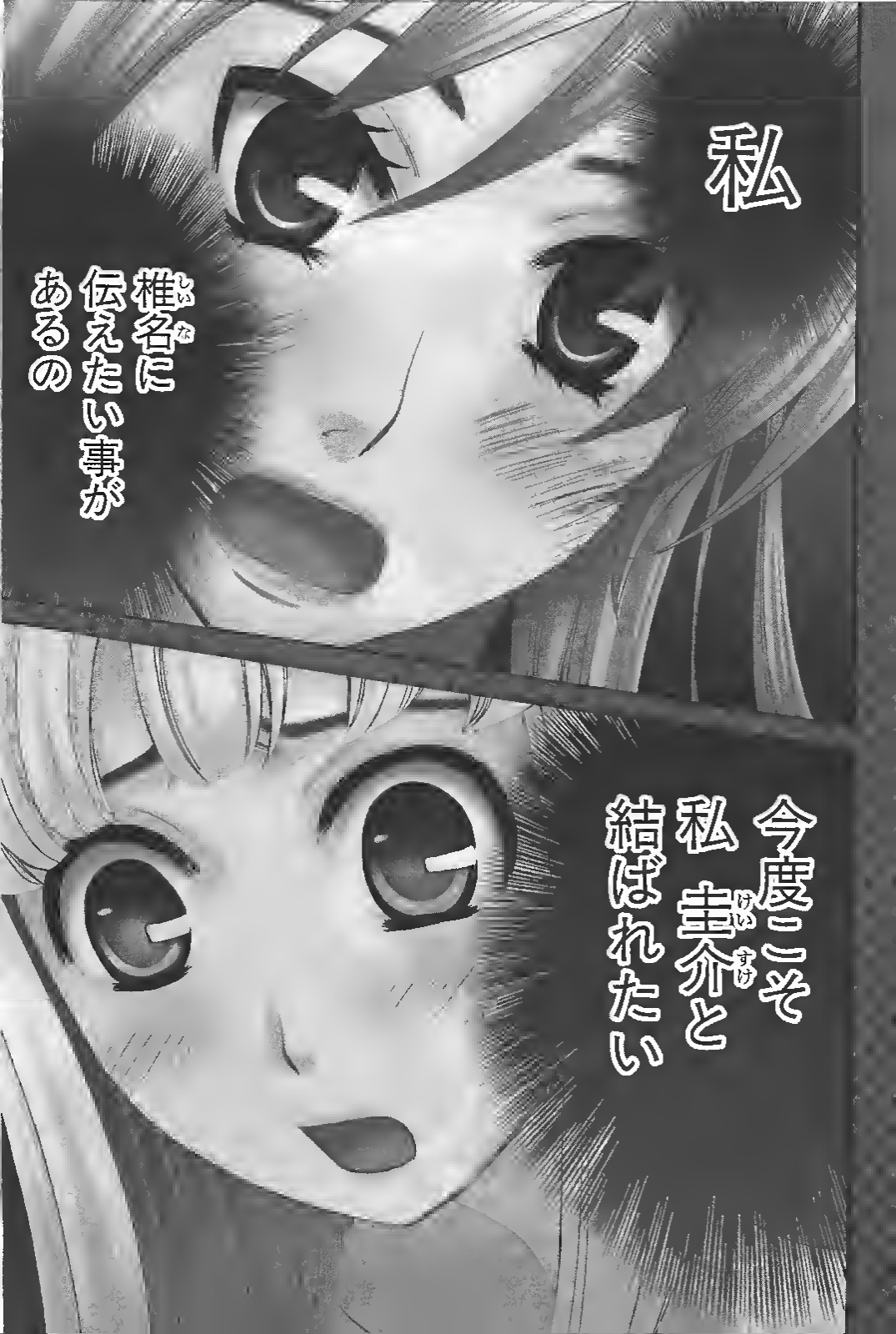
子供たちの楽しげな歓声や、
はしゃぎすぎる彼らを叱る母親の声が聞こえている。
夕暮れ時のデパートの屋上、今どき流行らないのか、
コイン式の遊具やアーケードゲームに群がる客は
そう多くはなく、それでも買い物途中の母子連れや、
学校帰りの高校生たちの姿が、両手の指では足りないくらいはある。
「みんな遊ぶのに夢中で見てないって」
耳許で囁く声への震えを堪え、私は小さく首を振った。
そんなささやかな抵抗を彼が受け入れるわけもなく、
むしろ余計からかうように、指先が
スカートの裾から忍び込んで内腿を擽る。

遊具からは離れた屋上の片隅、
フェンスに背を押しつけられた私は、
目の前に立ち塞がる彼の腕を必死に押し留めようとした。
「や……やだよ、こんなとこで……」
突き飛ばして逃げてしまいたい。
でもその衝動に従うことはできない。
そんなことをすれば、子供たちに、高校生たちに、見えてしまう。
ボタンの外されたブラウスから覗くブラジャー、左側だけ、
彼の手によって肩紐とカップがずらされてふくらみが零れ落ち、
胸の先が顕わになっている。
彼は背が高く、肩幅も広くて、私の小さな体はきっと周囲から
隠れるはず、そう自分に言い聞かせても、震えが止まらない。
「嫌って感じでもないけど？」
秋の肌寒さと――こんなところで、こんな格好を強要されて
いる緊張感にピンと実った乳首を、彼の指先が無遠慮に弾く。
「あぁ……ッ」
私はいけないと思う間もなく、恥ずかしい、
濡れた甘い声を上げてしまった。

気づけば車の天井と、自分にのしかかる彼の姿が目の前にあった。
「え、な、何？」
「上司に運転させておいて、助手席で寝こけていたお仕置きだよ」
彼は笑っていたが、私は顔面蒼白になった。いつの間にか車は停まり、シートが限界まで倒されているようだった。運転席でハンドルを握っていたはずの彼は、そこから身を乗り出し、私の肩を押さえつけている。自分の体を見下ろして私はハッとなった。着ていたシャツの裾が下着ごとたくし上げられ、二つの乳房が剥き出しになっている。そしてパンツとストッキング、ショーツも取り払われ、私の脚は何も纏っていない。
「きゃ……っ」
動転して起き上がろうとしても、彼が上から押さえつける力にまるで太刀打ちできない。いや、彼の手だけではなく、シートベルトが、倒れた座席に私の胴を縛りつけているのだ。車の中は暗く、彼の表情はよく見えない外も真っ暗だった。なんの光もない。ここがどこなのか予測もつかず、もがこうとしても狭い車内のあちこちに手脚が当たるばかりで思うように動けない。
「お仕置きにはならないか、寝てたくせに、いい反応をしてくれるよ」
自分の呼吸が荒くなり、肌がほのかに汗ばんでいることに、私は愕然とした。眠っている間に何をされたのか、想像して――思い出して、カアッと顔が赤くなる。
「だ、駄目ですよ、早く会社に戻らなくちゃ……」
困って制止する言葉を口にしても必死に閉じようとする脚の間から湿りが滲み出していることに、私も彼も気づいていないはずもないだろう。
シートベルトで押さえつけられていなくても、いつも通りの快楽を与えられる期待に、私は抗うことができなかった。

「いやあ、おまえがこんなエロい体してるなんて思ってなかったなあ」
「ほんとほんと」
あちこちから伸びる手が、休みなく体の上を這い回る。
自分がいくつの手に触れられているのか。
何人がこの場にいるのか、もうよくわからなかった。
「中学の時は、あんなに大人しかったのにさ……」
誰かが囁く軽い調子の言葉の中に、どこか熱っぽい響きを感じて、私は嬉しくなった。
つい数十分前まで、貸し切りの居酒屋で行われていた同窓会。
暗くて地味だったあの頃の私を見る目と、大きく深刻の開いたニットと短いスカートを穿いた派手なお化粧の私を見る目は、全然違った。

同窓会の間中、どれだけたくさんお酒を飲まされても、お開きになった後に腕を引かれてホテルに連れてこられても、本気で抵抗はしなかった。
ギラギラした眼差しに舐めるように見つめられるのが嬉しくて、恥ずかしがるふりをしながら、私は服を脱がそうとする彼らの動きにそっと協力すらした。
「待って、怖い……」
形ばかり怯えて、恥ずかしがってみせる私を取り囲むかつての同級生たちは、弱々しい声にむしろ興奮したような様子になる。
「大丈夫だって――」
宥めるように言った後、周りの男の子たちに命令したのは、あの頃から集団のリーダー格だった人。私のことを、みんなの前で暗いオタク女だって馬鹿にしたこともあったのに、誰かに向手を押さえつけられ、誰かに服をすべて剥ぎ取られ、誰かに大きく脚を開かされる。
生まれて初めて女として見られることが、私はとても幸せだった。


私
椎名に伝えたい事があるの
今度こそ私 圭介と結ばれたい

第48話♡
カレは一念発起する人？

…まだ…
ドキドキしてる…

椎名…
圭介
私は圭介に
気持ちも身体も
全部さらけ出して
るよ
圭介は？

…オレは…
……
……圭介
手貸して…
カチ
…え？
みっっ!!
瑞希(みずき)!?
なっ!? 何!?
なんだコレっ!?
わ——っ
なんつーの
「SMプレイ」
ってやつ？
まだまだ温泉あるよー

っ!!
SMって…
お前なんで
そんな…
圭介
好きなん
でしょ？
SM

なっ!?
なんっ!?
なんでっ!?
はい自動♡
警察の力
なめんなよ

——って
いうのは
冗談で
あの事件で
被害者の黒木さんや
圭介の仕事を知って
まぁ なんとなくね

ばばばばばっ
とうやっ
いだだだだっ!!!!
私 初心者だけど
いろいろ
がんばって
みるよ
キラーン
え…？
何それ…？
違うから!!
オレそっちの
立場希望じゃ
ないからっ!!
似たり寄ったり
じゃないの？
ぜんぜん違うっ!!!

しょうが
ないなー
じゃあ
はい これ
すぽっ
わー 圭介
SMっぽくなった
んじゃない？
いや これは
完全に ただの
おかしな人だよっ!!
いかも 犯罪系ニオイがするかもしんない

…瑞希
こんなんしなくていいよ
こんな……無理すんなよ

無理なんかしてないよ
無理してるのは圭介の方じゃない
…え…？
言ったでしょ？さらけ出してよって

相手の気持ちが
知りたかったら
まず自分が
さらけ出さなきゃ
だめだと思うよ
圭介は？
圭介は
自分の気持ちを
さらけ出して
きたの？

…オレ…
オレは…
オレの気持ちは…
オレは瑞希に
嫌われたくなくて
自分を抑えてた
ごめん
朋香
初めてだから
緊張して
不安なんだ
オレは…
オレ 本当は少しだけ
朋香の気持ち
気が付いてたのに…

ありがとう

ごめんな

オレは瑞希にあやまりたかったんだ
あの頃からずっと…
オレたちがだめになったのはお前のせいじゃない

…私のせいじゃない……？
…そっか…
私の身体のせいじゃなかったんだ…
…なぁんだ
瑞希ごめん

オレ
行かなくちゃ
ぽーん
あっそ
じゃあ
さっさと
行けば？
……
…えーと…
おい こら 瑞希っ!?
こんな格好で
外行ったら
警察に捕まる
だろーがっ!!
ドドドドドド
とりあえず服を!!
パンツ返せよっ!!!!

バカ圭介っ!!
頭で考えず身体で感じろ!!
その熱い想いを阻む者など蹴散らしてしまえ!!
全てさらけ出して突き進むのだ——っ!!

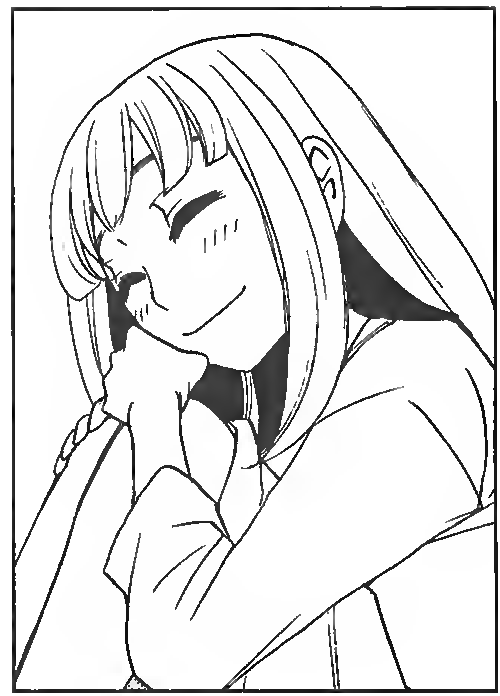
……
——って感じで行ってらっしゃーい
ナデナデ
…くっそおおお〜…

わーったよ!!
このままで行ってやろうじゃねーかっ!!
上等だこのやろーーっっ!!!!
オレが捕まったらお前が担当官になれよーーっっ!!
うおおおおおっ

ま
これくらいの
意地悪しても
許されるでしょ
本当はさ
あの時
二人を見て
気付いてたんだ
圭介の
現在に
過去が
入り込む
隙は
ないって…
でも
良かった
やれるだけ
やってみて
ふふ。

これで
私も
前に
進める
がんばれよ
バカ圭介

カノジョは官能小説家



相手の
気持ちが
知りたかったら

まず自分が
さらけ出さなきゃ
だめだと思うよ

ありがとう
瑞希

お前のおかげで
走り出せた

私

椎名に
伝えたい事が
あるの

オレもです
先生!!

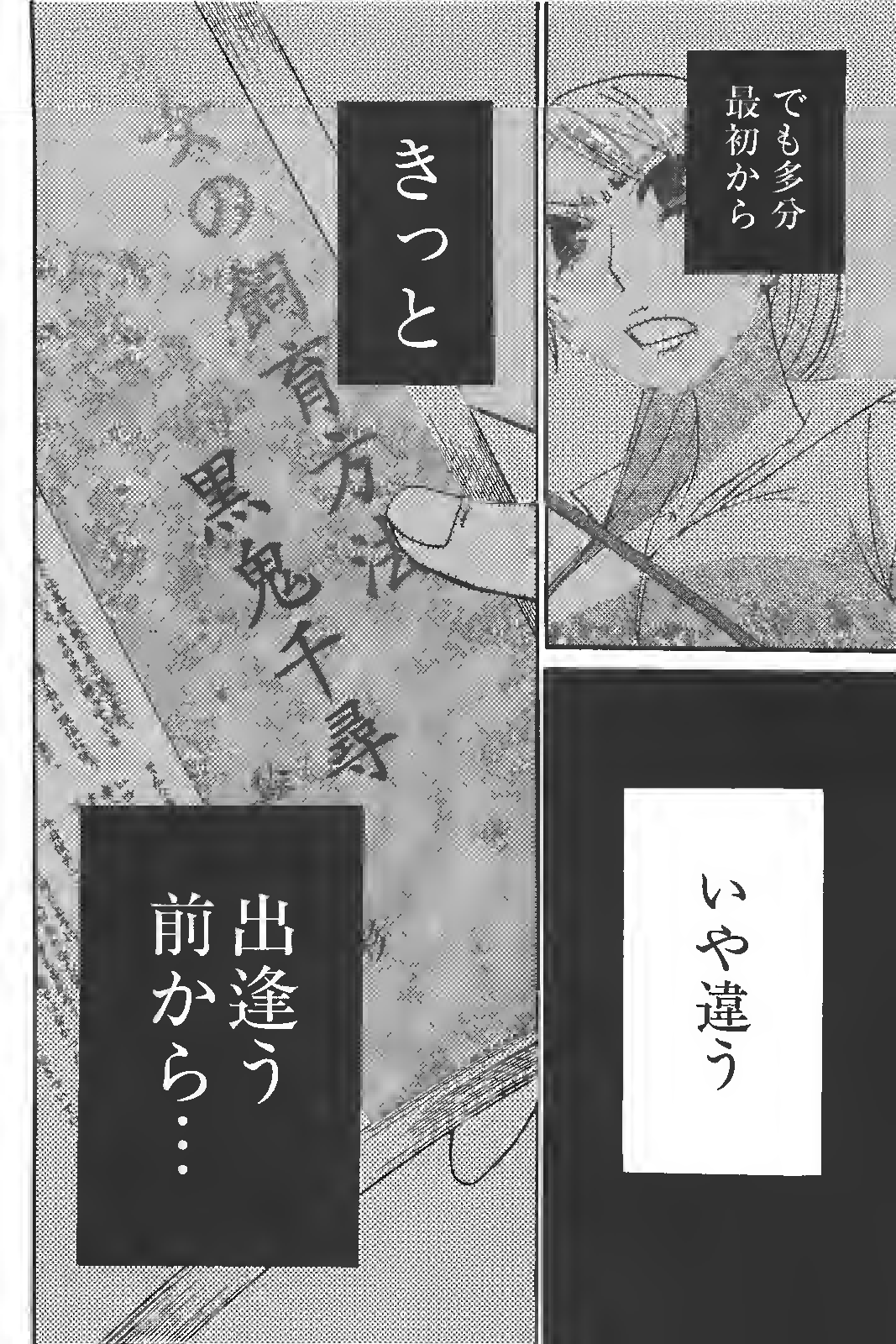
第49話♡
カレは恋に目覚めた人？

毎度どうもー
おう
ご苦労さん
ふーーう
来た来た
今日も平和で
ラーメンが
うまいってなっ
♪♫
なっ
なーーっっ
ここで
公然ワイセツ
ーーうっっ!!!

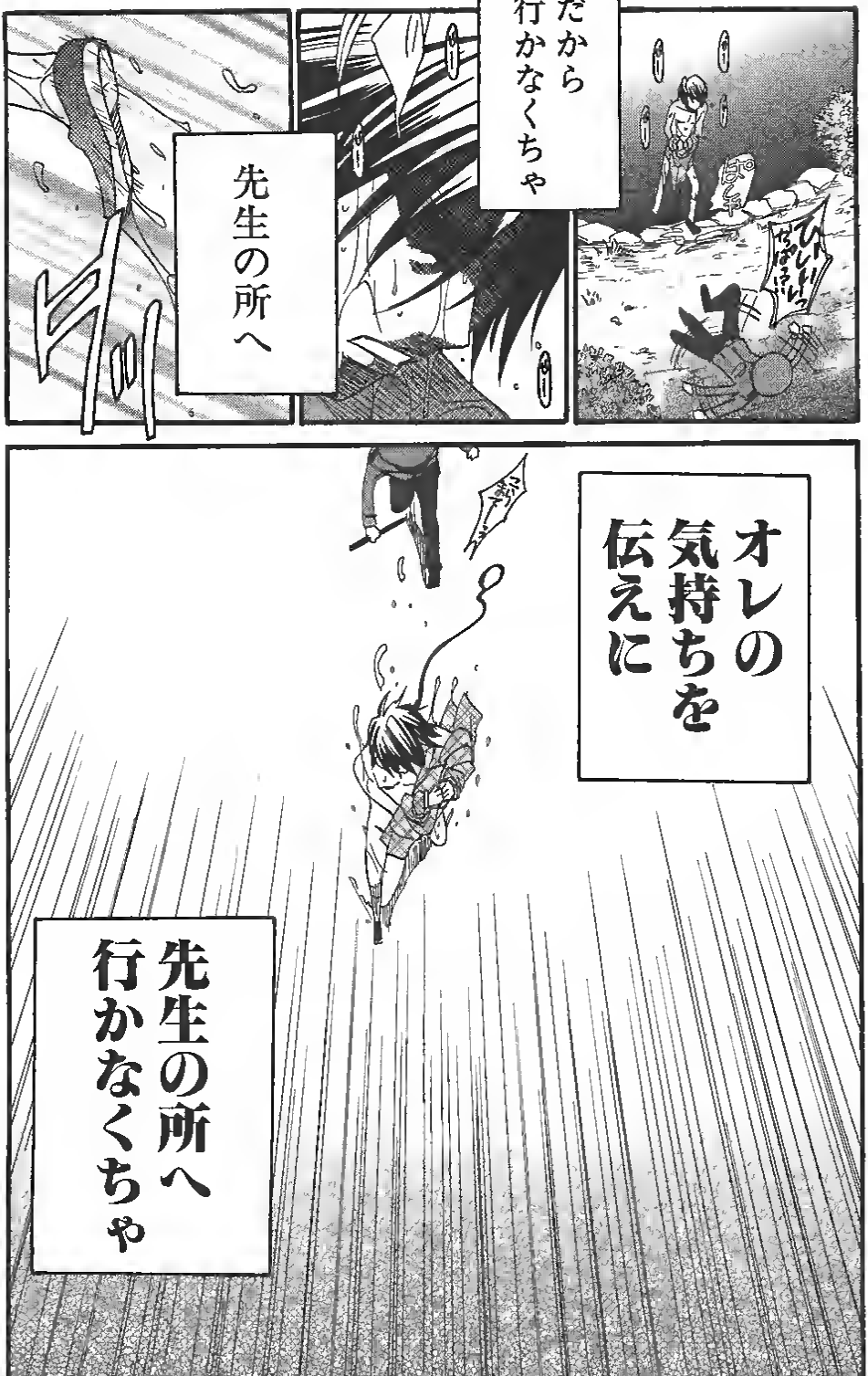
先生
オレはもう
何も隠したり
しない
全部さらけ
出します
ズボ
ザ・ザ・

オレの気持ち
全部を先生に
ドボォォォ

いつからか
なんて
考えても
良くわからない


でも多分
最初から
きっと
出逢う
前から…
いや違う

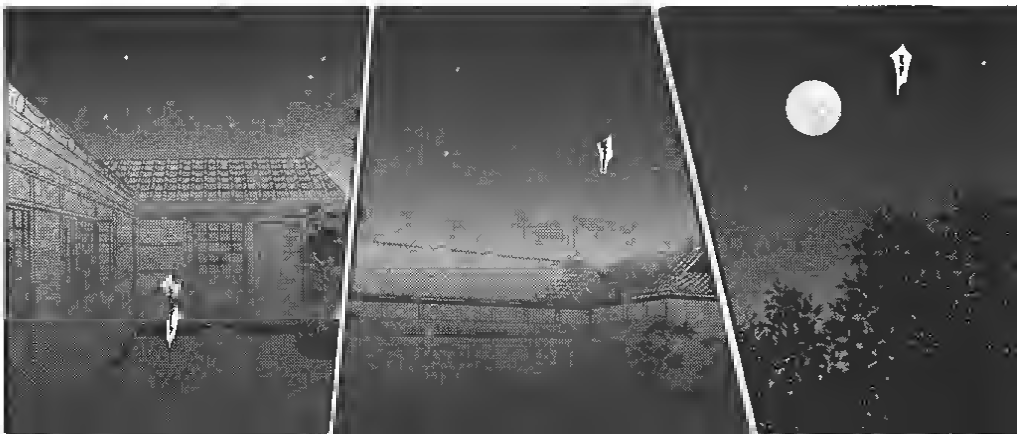
オレは
小説を
読んだ時から
ああああ
黒鬼千尋に
恋してるんだ


だから
行かなくちゃ
先生の所へ
ぽて
ひんひんひん
オレの
気持ちを
伝えに
先生の所へ
行かなくちゃ

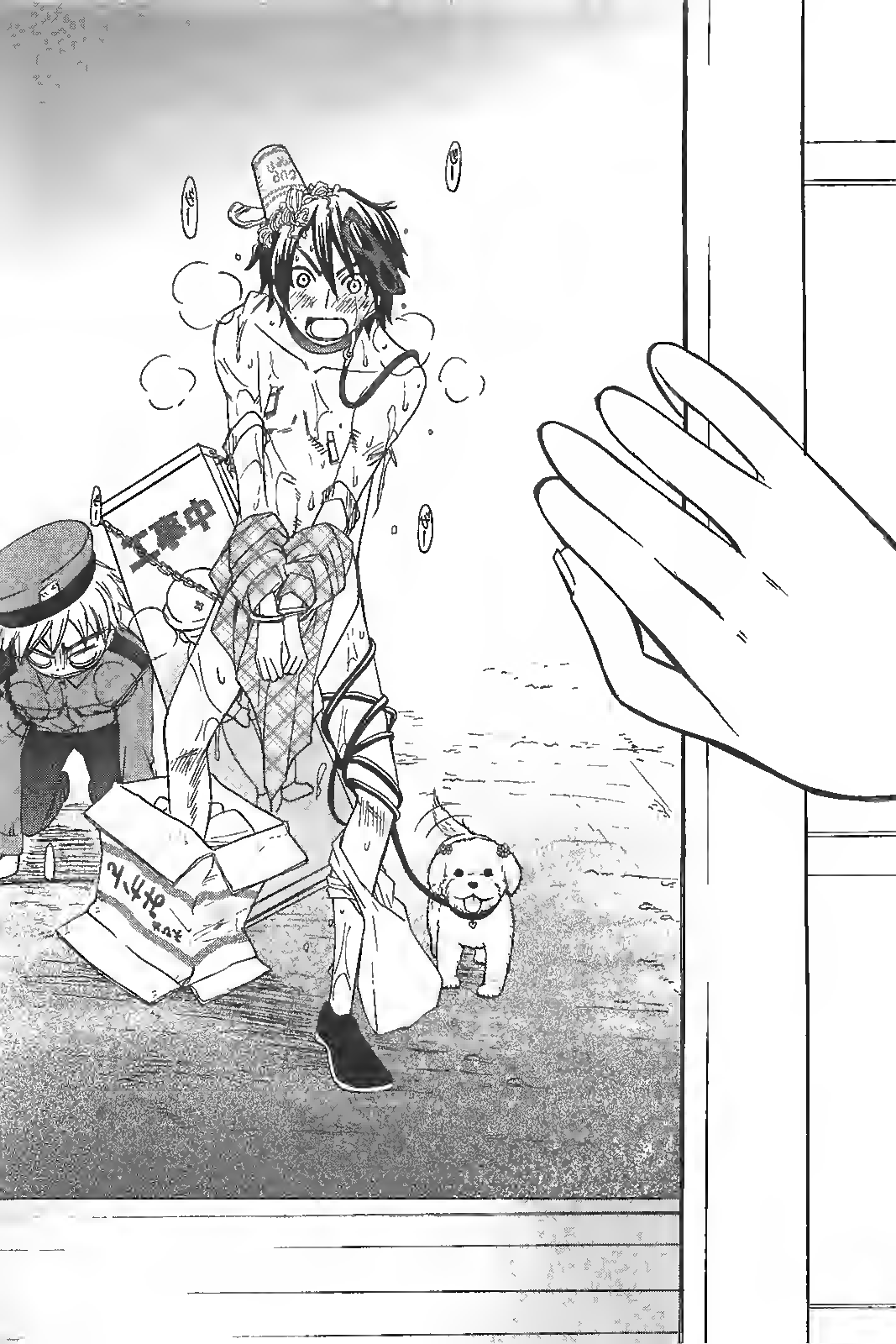
あやまりの
電話
しないと…

椎名…
あきれてる
かな…
それとも
怒ってる？
どっちにしろ
電話しにくい
な…

私の気持ちも…
伝えそこなっちゃった…



先生ー
先生ー
先生ー
黒鬼先生ーっ!!!


工事中

椎名っ!?
あんたいったい…
その格好はなんなの!?
先生――っ!!

オレは先生とセックスがしたいですっっ!!!

な――っ!!
この変態!!
何言うちょるか―!!

私もっ

……え？

何を
言っちょるか
この変態がぁ
さっさと
署まで
来いやぁ!!
……え？
……え？
ずる
ずる

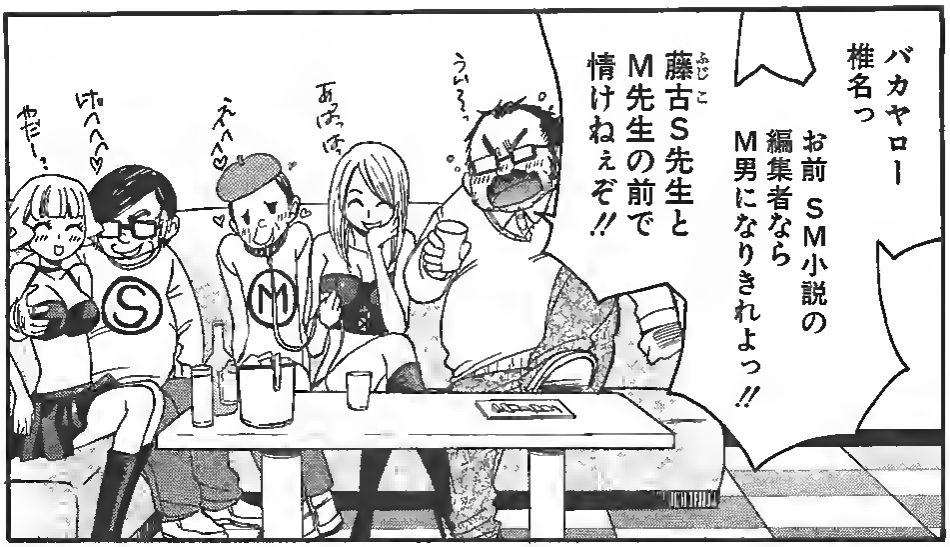
……え？
すりすりすりすり

カノジョは高能小説家

ドロ
ボテ
ぢぃ――っっ!!
あっ

第50話♡
カレは心昂(たかぶ)る人？

ポコン
いでっ
おぢいって
何よっ
もっと
M男らしく
よがんなさいよっ
オレM男じゃ
ないから
無理っすよ!!


バカヤロー
椎名っ
お前SM小説の
編集者なら
M男になりきれよっ!!
藤古(ふじこ)S先生と
M先生の前で
情けねぇぞ!!
うぃ～っ
あぁぁ
ぃやぁ～
ぃやぁ～
S
M

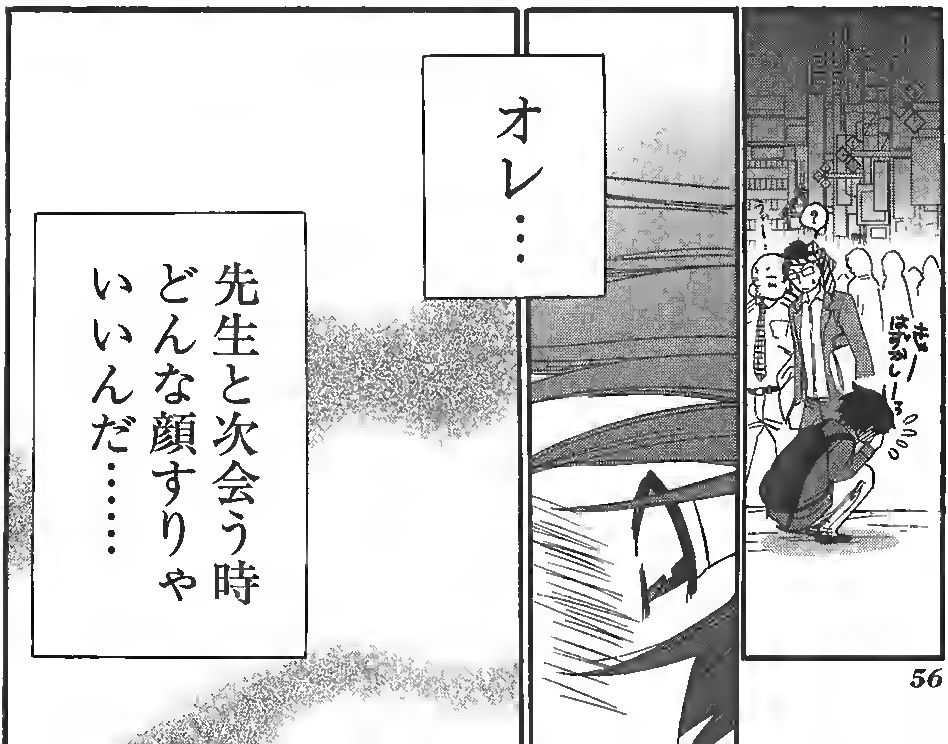
SもMも
やれてこその
編集者だ!!
編集根性
見せろ
コノヤロ
―!!
…編集根性って…
何するんそんな…

そうそう
だから
M男らしく
極の快楽に
酔いしれなさい
ビクビク
ズズズ
とろ
ふんふふ～ん
ぷぅ
ぷぅ
ぷぅ

お疲れ様でした
次回作もよろしくお願いします
ブロロロ
そんでお前黒鬼の方はどーなってんだ？
えっ!?
なっ…なっ!?
な――っ!!
なんスかっそれ!?
黒鬼の次回作の企画進んでんのか？
あっ…はい
なんだそっちか…
そろそろ打ち合わせしようかと…
黒鬼先生と打ち合わせ…

オレは先生とセックスがしたいですっっ!!!!

私もっ


オレ…
先生と次会う時どんな顔すりゃいいんだ……
もはずかしー!

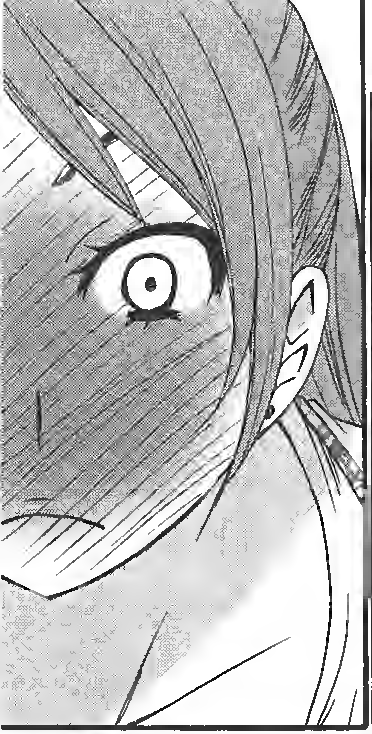
黒鬼千尋様

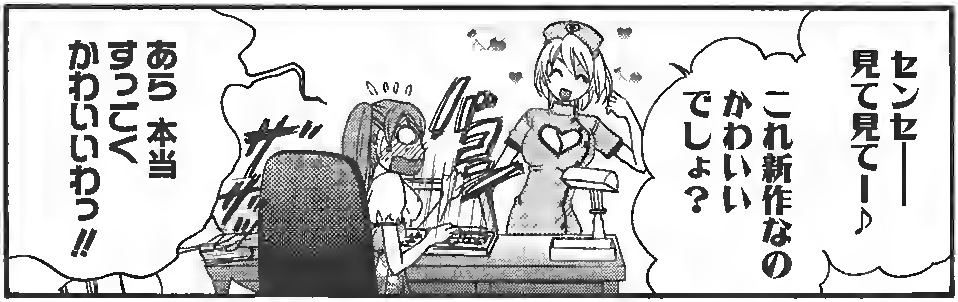
お疲れ様です。椎名です。

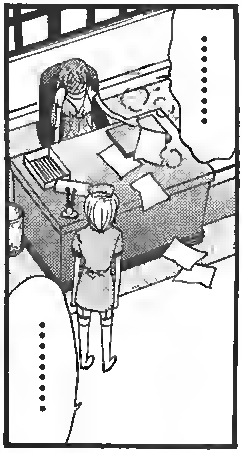
次回作の打ち合わせをしたいので
先生のお宅に伺っても良い日時を
教えて下さい。

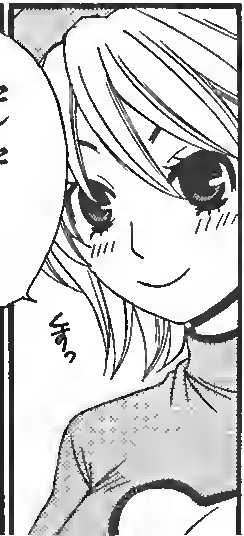
よろしくお願いします。

青文出版社
椎名圭介





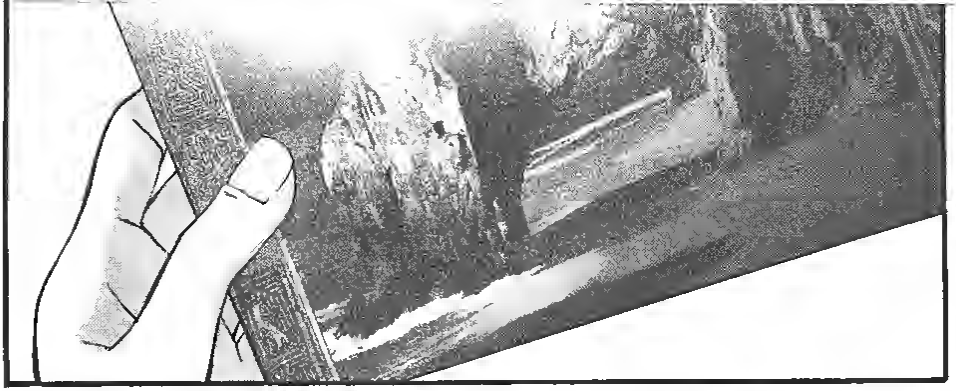


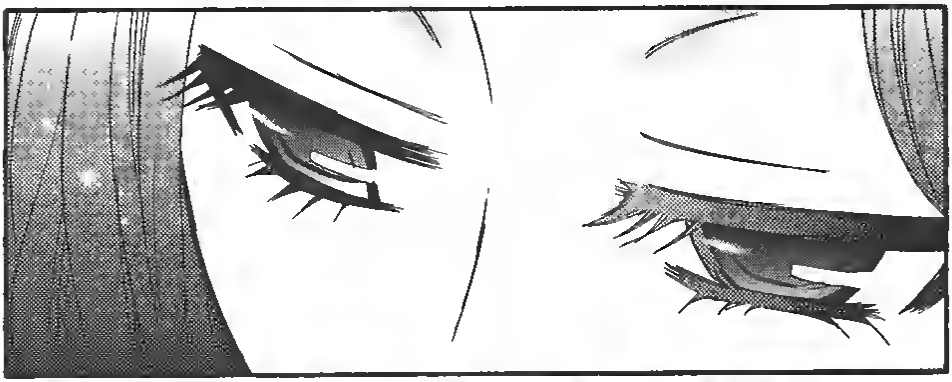


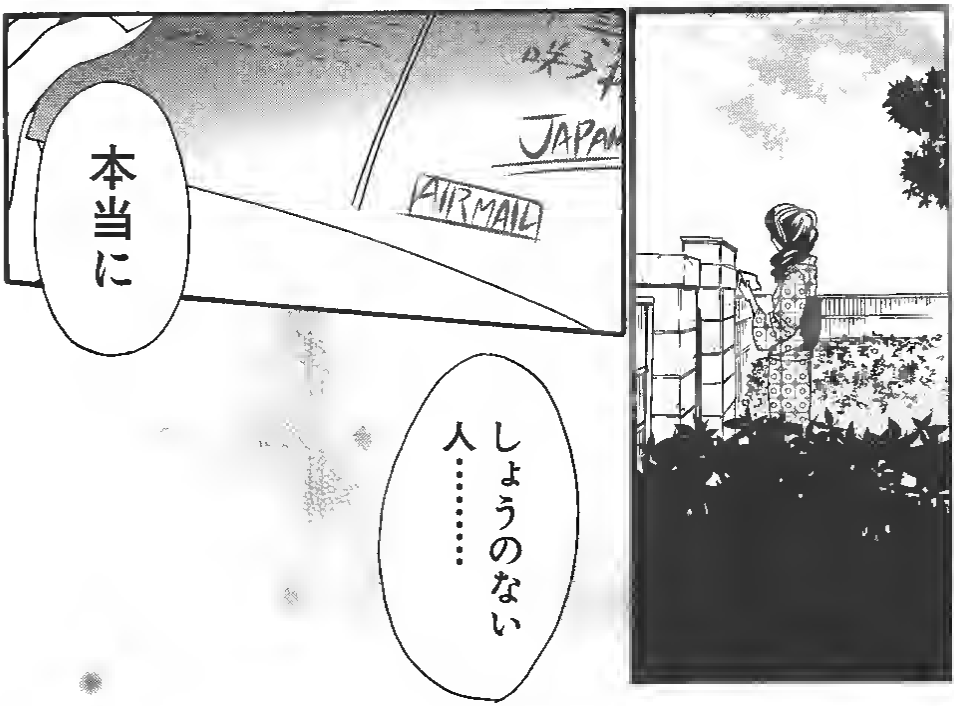
恋でもしてるのかナ？

なっ…
やっ…
そっ…
あっ…
かぁぁぁ

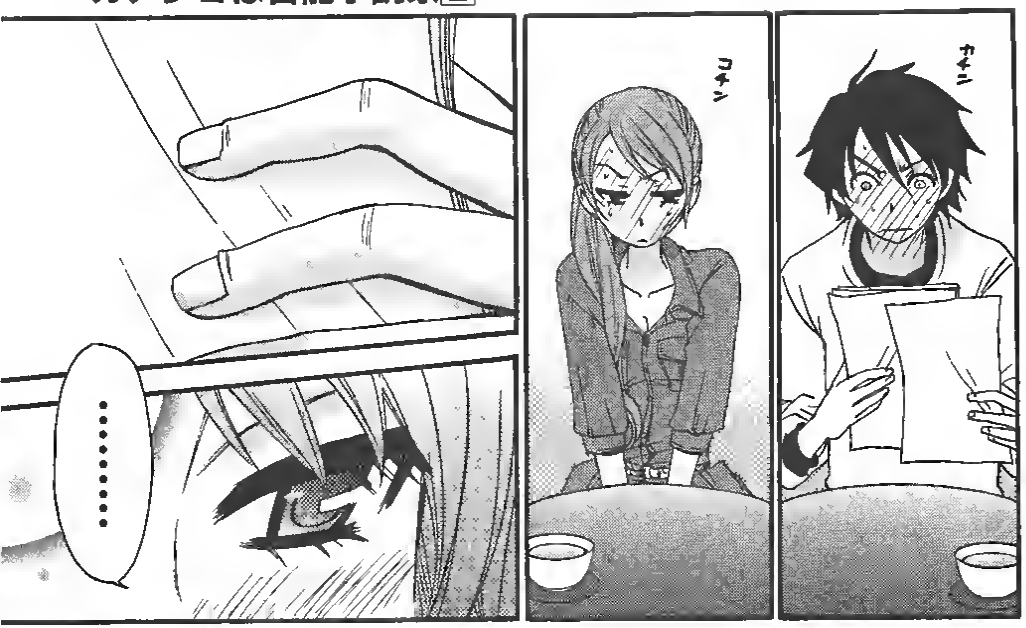
うっわ～…
こんなセンセー初めて見た…
まっかっか
ふーん♡
……

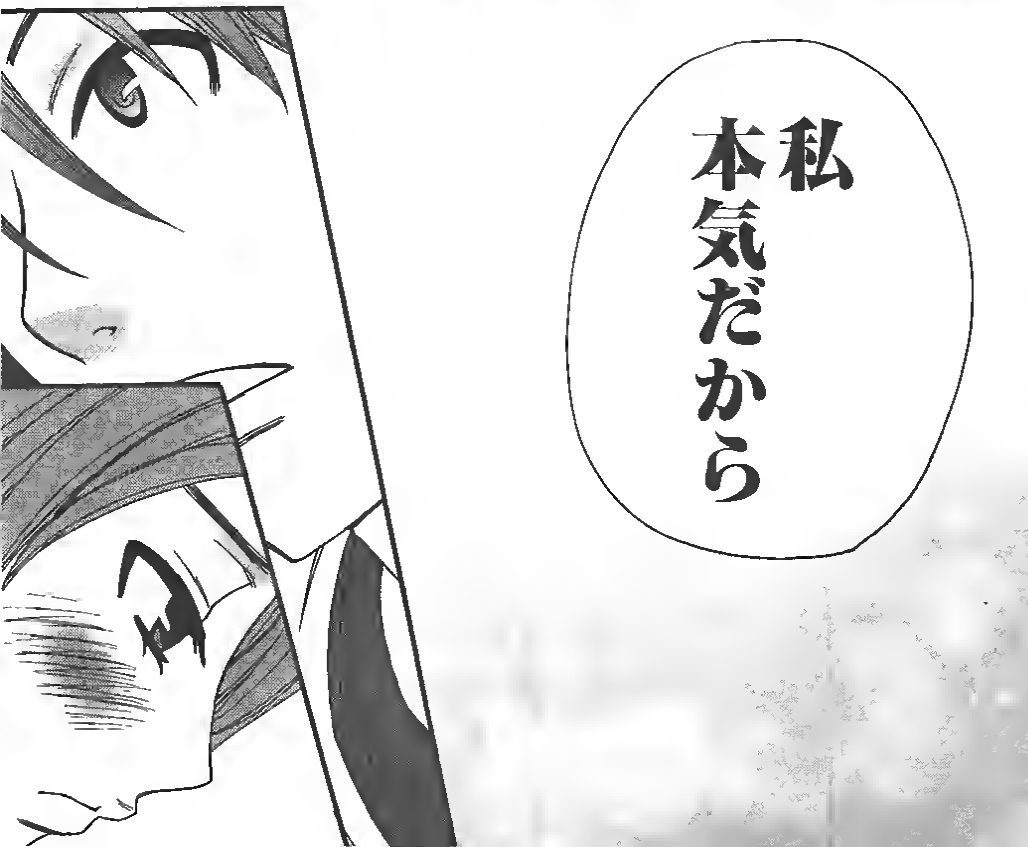


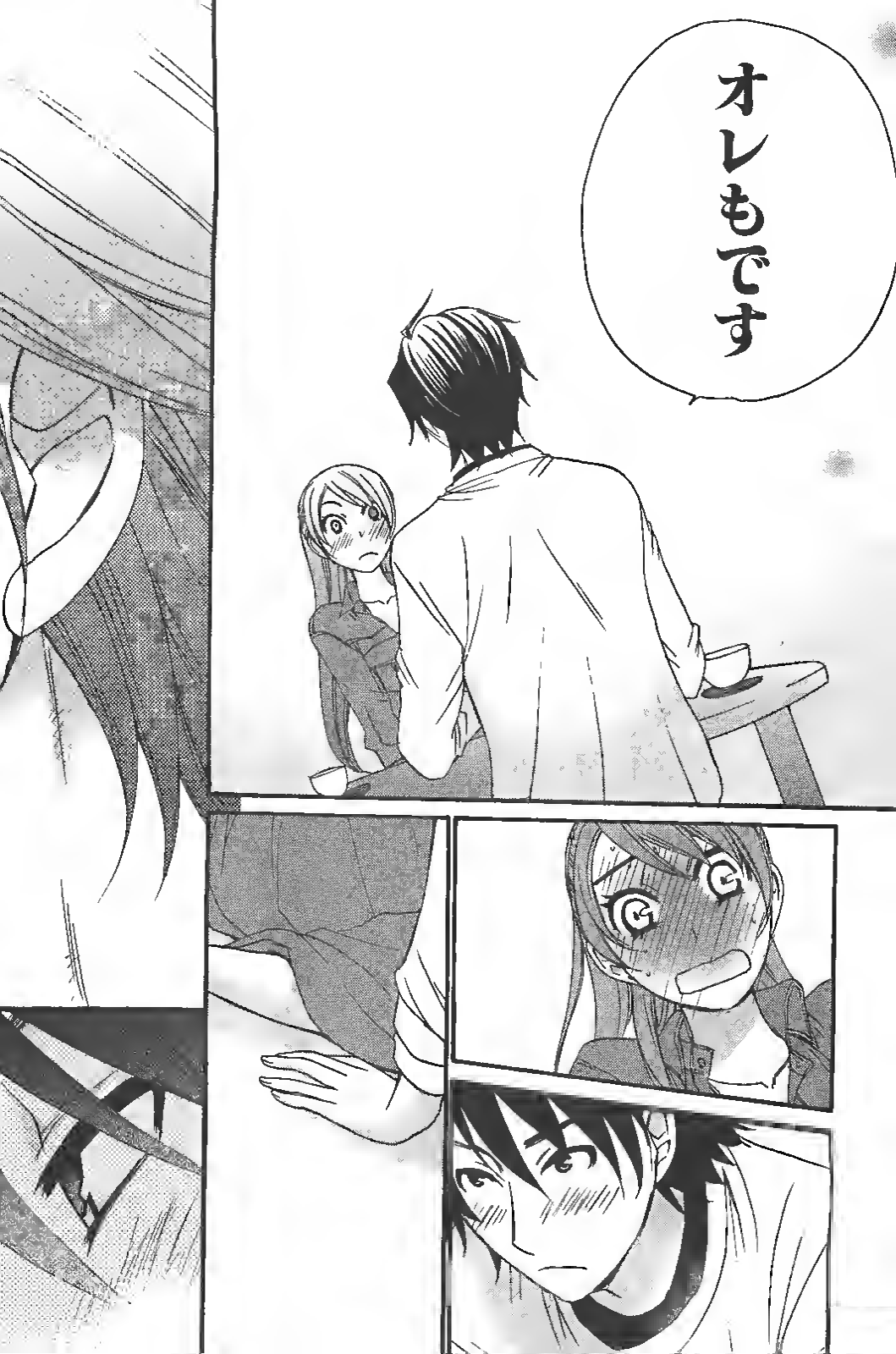



JAPAN
AIRMAIL
本当に
しょうのない人……

カチン
コチン
…じゃあ
あの…
新作の
プロット
読ませて
もらいますね
ええ
どうぞ…
カチン
コチン
カチン
コチン


カオニ
コチン
……


私
本気だから


オレもです

んはぁっ
んむ…
ふっ…
んん…
ん…
んっ…
は……
くちゅっ
にゅるっ
ぬちゅ
んっ…
くちゅ
ちゅっ
んんっ
くちゅっ
ちゅっ
んはっ
ぬるるっ
はっ
あっ
やっ…

はっ
やめないでよ
ばかぁ……
あ、
はっ
はっ
はっ

…こんな…
私……
こんなの…
緊張…して
どーにか…
なりそう…
なの…
も…
耐えられない…
お願い…

椎名の…
全部…
私に
ちょうだい…

あっ
ビクッ
はぁ…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
はぁ…

あ……
や……
はずか……
初めて見る
先生の
こんな顔
ブルブル
緊張して
どうにか
なりそうなのは
オレの方だ…

でも
止められない
止められるわけない

オレも
ビクッ
ん…っ
ビクッ
先生の全部が欲しいから
はあ…
はあ…
はあ…

カノジョは官能小説家

思い知らされた

小説とは違う
現実の熱さを…

第51話♡
カレは求める人？

ビクッ
はっ
するっ
手錠なんていらない
あっ…
足枷も
首輪も縄も
無意味だ…
ビリ
んっ
はっ
あ…
んあっ
ビリッ
欲しいと思う
欲望の前では

髪の先まで
拘束されて
いるも同然…
はあ…
はぁ…
ぴく
あっ…
はあ…
はぁ…
ん…
ちゅぷ
ぷっ…
ん…
ちゅ
はあ…
はぁ…
ん…
ちゅ
はあ…

…欲しい…
ちゅ
ちゅぷ
もっと…
ねろ
おおっ
欲しい
欲しい
欲しい
欲しい
欲しい
欲しい欲しい欲しい

もっと
ちょうだいっっ!!
がばっ
んっ…
んん——
ん……
ん……
足りない…

もっと…
おわ!?
んんっっ
ん…
んん
ん…
んむ…
ふ……
んんっ
ぬちゃ
んっ…
くちっ
んっ
ぷちゃ
んんっ
ちゅぱ
んっ
ちゅうう
んっ

ドドドドド
…っっ!!
わっ
あっ…
は…
うっ……
あっ
ビクッ
そこは!!
ちょっ…
はあ
はあ
はあ
はあ
…と…
…すごい…

かぁぁぁぁっ
いやらしいことしたいものじゃ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ぬちゃっ
うわ、ビクッ
自分でも
信じられない
…うっ…
ふ…
くぷっ
くぷん
ぷちゃ
ん…
こんな
大胆な事…
ん…
ぬちっ
ぬちゃ
ぷちゃっ
ん…
ん…
ん…
ん…
ぬくっ
ぬくっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぬくっ
ぬくっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
初めてだけど
どうすれは
いいか 知識は
ふんだんにある
けど…
知識すら
無駄
ぬくっ
ぬくっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぬくっ
ぬくっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぬくっ
ぬくっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぬくっ
ぬくっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ

愛しさに勝るものは

気持ち良くさせたいから…
じゃなくて
そうしたくてたまらなくなるからするんだ…
これ……
ない

…っっ!!
ビクッ
……
…もっと…
あっ
ちょっ
もう…っ

うわあっ!!
すっ…すみませんっ
ティッシュ!!
ティッシュ!?
……
スゥー
ムラ…
ドキン
スゥー
ドキン
スゥー
ドキン
スゥー

……これ
ふぅ…
ふぅ…
ふぅ…
…せっ…
好き…♡
先生……
エ…
エロ過ぎ…
かあぁ
えっ!?
やだっ
だって…
ドキン
……
…もっと…
ドキン
…欲しい…
…から…
ドキン

…オレも…
欲しい
…です
本当は…
もっとちゃんと…
うん
わかってる…
ちゃんと
やらなきゃ
なんですが…
オレ…
もう…
うん
……私も
…あの…
す…
すみません
オレ…
うん
大丈夫…
はあ…

私も
ゆえっ
ビリッ
同じ…
気持ち
だから…
あっ
あ
ビリ
はっ…
ビリ
い!…
あ
ビリ
い…たっ
あ
あ
ぬ
ぬ
ぬ

くれ
じわ
好きっ
好きいっ
好き
好きっ
椎名あ

オレもです
全部
吹っ飛んだ
あっ?

過去の
トラウマとか
オレが童貞だとか
昔 男に
ひどい目に
あったとか
私が処女
だとか
そんな
つまらない事
全部
吹っ飛んだ

好きな人とのセックスがこんなにも気持ちいいだなんて…
好きな人と結ばれる事がこんな幸せなんだって…
私…
知らなかった

ドキ!
ドキ…
ドキ!

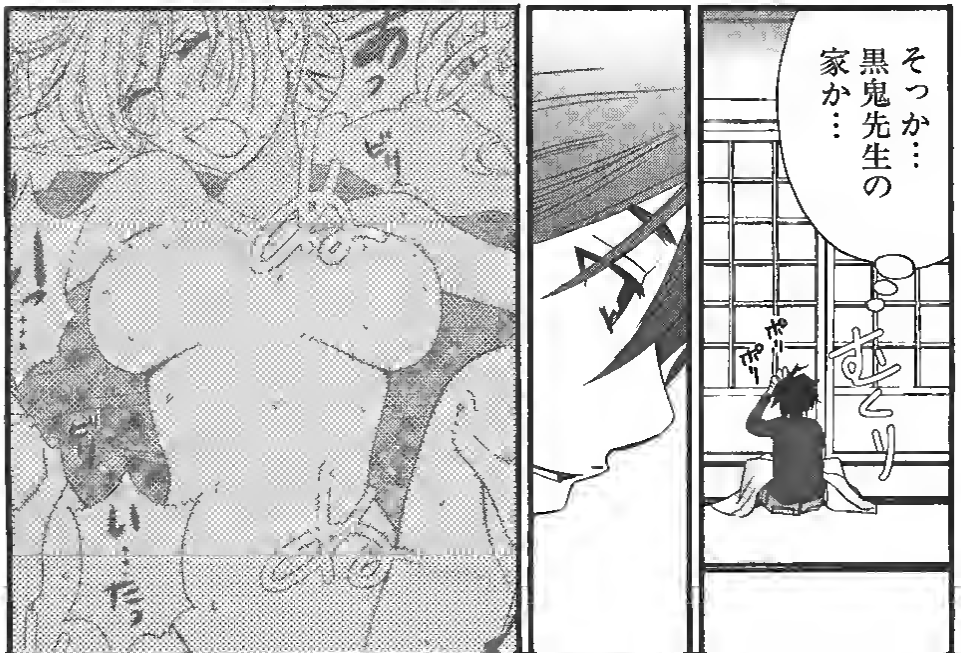
その時オレは 信じられないほど 幸せで

その幸せを実感する事で頭がいっぱいだった

でもそれは 最初で最後の
愛だけで満たされた時間だったんだ

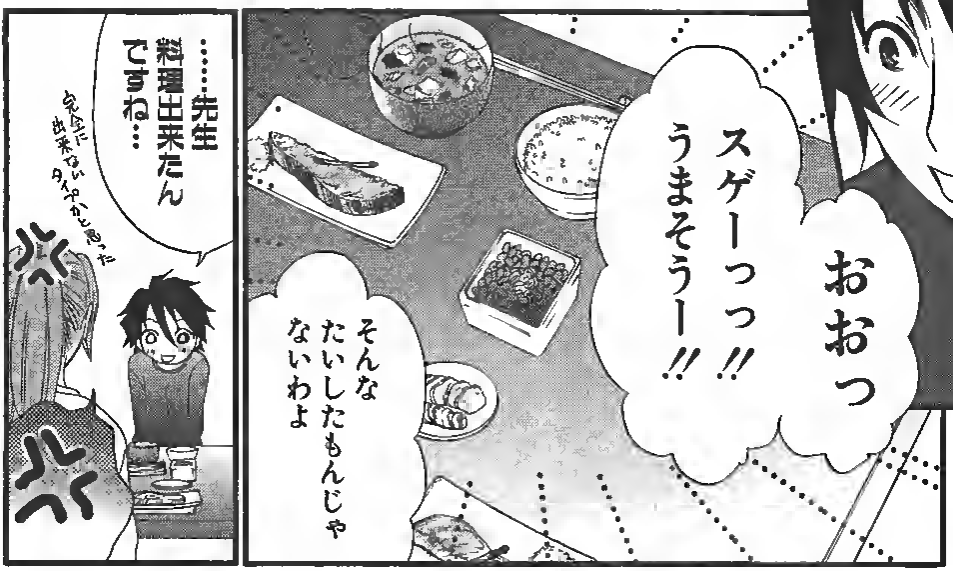
第52話♡
カノジョは心躍る人？

見慣れない
天井…


そっか…
黒鬼先生の
家か…
ポリ
ポリ
おとり
あっ
ビリ
い…た

なるほど
はっ!?
っーか
黒鬼先生は…
椎名?
起きたの?
ちょうど
良かった
朝食
出来た所なの
食べよ?

ハァ…
……
!!
あっ
やだ
ごめんっ
勝手に
椎名の服
着ちゃって…
いやっ
ぜんっぜん
いいっす!!
…なんか
これ
ぶーっ
かあっ
椎名の匂い
するから
つい……
うわっ
久しぶり
じゃないそれ


おおっ
スゲーっっ!!
うまそうー!!
そんな
たいしたもんじゃ
ないわよ
……先生
料理出来たん
ですね…
失礼に
出来ないタイプかと思った

うまっ!!
これも
うまいっ!!
すげー
うまいっ!!
やっぱ日本人は
ご飯にみそ汁に
納豆ですよ
めっちゃ
うまいっっ!!
いっきにモくな…!!
あんたちょっと
落ちつき
なさいよ…
おかわり——♡

納豆好きなの？
はいめっちゃ好きです!!
じゃあ藁に入った納豆食べた事ある？

いや見た事はあるけど
食べた事ないっすね

すっごく美味しいのよ
今度買っておいてあげるわ

…な
何よぉ

「買っておく」だって
新婚みたいだなァ～♡
にゃ
にゃ
あっそうだ

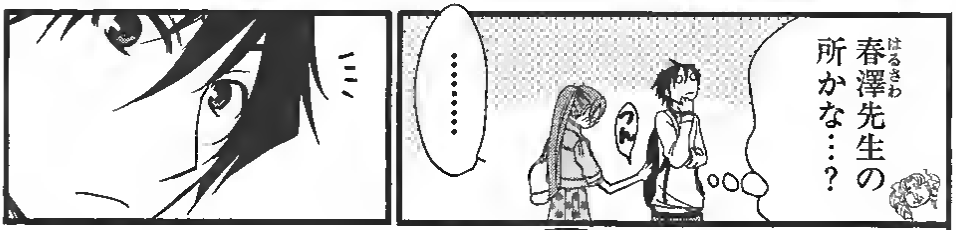
椎名 今日仕事よね？
はい先生は？

私は午後から
K社との
打ち合わせが
一つと
あとは次作の
プロット作り
なの

今夜
仕事終わったら
また会わない？
いいですね

じゃあ
また夜に…

そーいや咲子さんどーしたんですか？
たまに外泊するのよ
どこ行ってるかわかんないけど


春澤先生の所かな…？
……
ニヤ

……
ドキ
ドキ
……手…
ドキ
え？ 手？ なんすかそれ？
!!
かあああっ

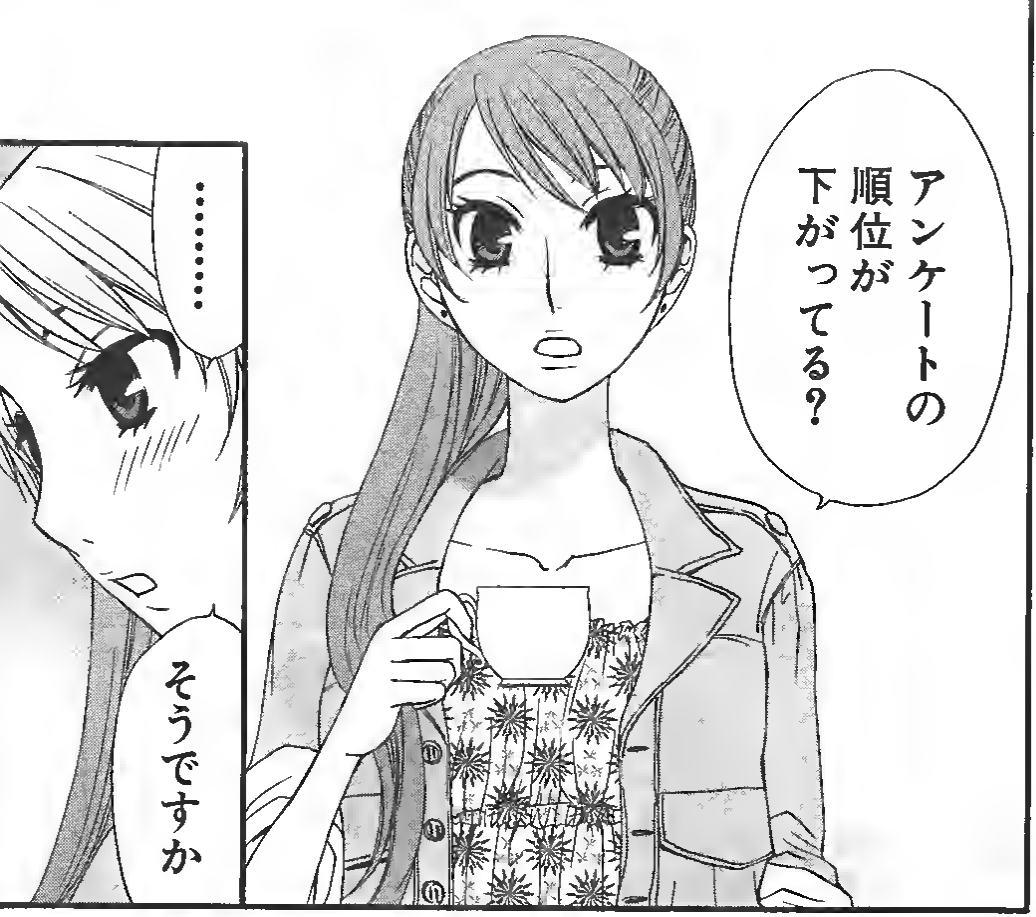
冗談ですよ
きゅっ
くるっ
黒鬼の
アンケート順位が
落ちてる

…そんな…
なんで…
オレは
面白かったと…
なのに
なんで…!!
まあ
落ちつけ
人気が極端に
下がったわけ
じゃないが
例のコラボ
企画以降
マンネリの
傾向がみられ
るぞ
気付かなかった…
エロチシズムに
王道やベタな展開は
むしろ歓迎される
だが黒鬼の場合
内容がぬるい
方向でマンネリ化
してるのが
問題なんじゃ
ないか?

そんな大事な事

まるで
気付いてなかった

黒鬼先生の
担当編集なのに…

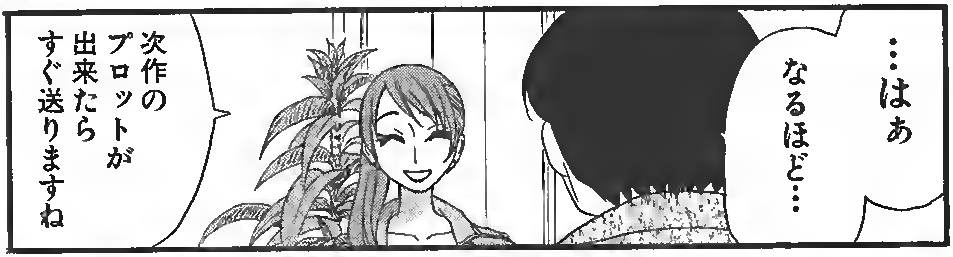

アンケートの順位が下がってる？
……
そうですか

次作で挽回出来るようにがんばります
……あまり動じませんね…？
そう見えるせいですか…？

過去最下位になった事もありますから
あまり気にしないようにしてます

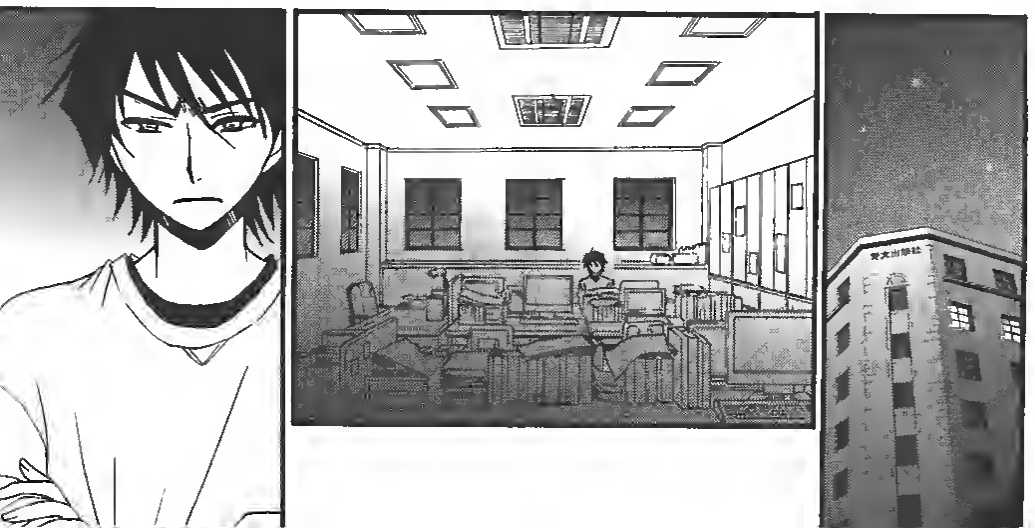
でも最近作風変わられましたよね？
以前ほど陵辱色がないような…

男と女の
関係をもっと
じっくり書こうと
思っています
精神的な
繋がりだとか
もっと細やかな
心情の変化を
中心にしたいんです


…はぁ
なるほど…
次作の
プロットが
出来たら
すぐ送りますね

そうよ…
経験して
表現出来る幅が
広がったもの
大物産展

きっと
いい小説が
書けるわ



編集長の言う通りだ
ここ最近の先生の作品は登場人物の心理表現を主軸に置き過ぎてそれ以外がおざなりになってるように思える
どうして…
ん？
椎名 お前まだいたのか
あれ？
江藤さん今日遅いんじゃ…
……
っっ!!
うわあっ!!
今何時ですか!?
っていうかもうこんな時間!?
まじで!?

着信 8件
メール 5件
やっべ――っっ!!
騒がしいなぁ…
ドA ドA
CLOSED

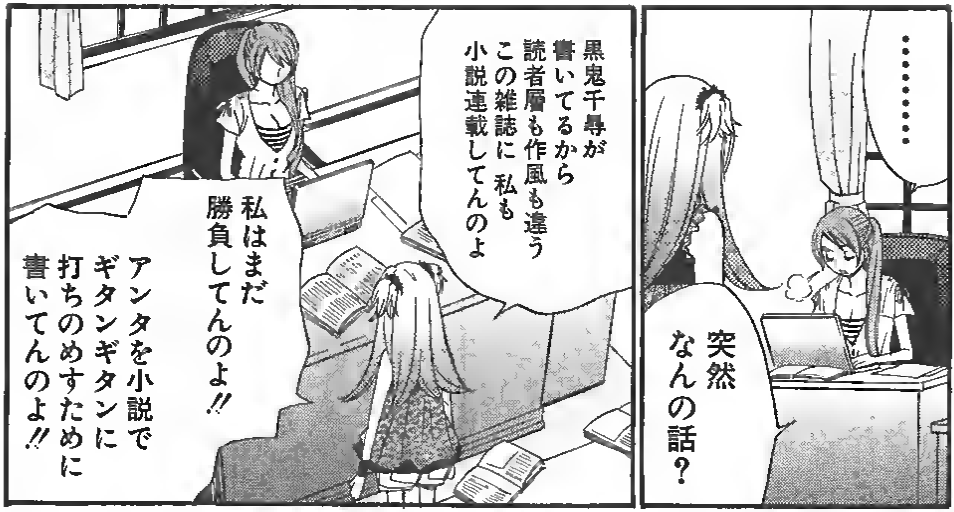
遅いわよ――
……先生

すみません
オレ…あの…
あ――
いいのいいの
仕事でしょ？
だったら
しょうがない
わよ
……
ねぇ ご飯
食べた？
いえ
まだですけど
良かった
じゃあ
家で食べよ!!
え？
じゃ――ん

あっ
!!
ほらっ
さっさと
行くわよ
はいはい
誰かさんのせいで
遅いんだから
はい

第53話♡
カレは本音でぶつかる人？

バサ
バサ
バサ
バサ
なんなのよ
この小説


……
突然
なんの話？
黒鬼千尋が
書いてるから
読者層も作風も違う
この雑誌に 私も
小説連載してんのよ
私はまだ
勝負してんのよ!!
アンタを小説で
ギタンギタンに
打ちのめすために
書いてんのよ!!

なのに何よ
最近のこの
ダサイ小説は!!
今までのアンタの
小説からしたら
こんなの「ちょっとHな
恋愛小説」じゃない!!
鬼気迫るものもない
臨場感もない!!

こんなダサイ小説
私の知ってる
黒鬼千尋の小説
じゃないわっ!!
腑抜けたもん
書いてんじゃ
ないわよっっ!!

絶望した！
黒鬼千尋に
絶望した!!
ちょっ…
みゆうちゃん
そのセリフ
まず…っ
……あの
みゆうちゃん
心配して
あんな…
わかってる
私はいつでも
私の小説を
書いている
気持ちは
嬉しいけど
余計なお世話よ
……
そう…
ですか…
ガタ
ガタ
ガタ
青文出版社

……
黒鬼先生の新作のプロット
面白くないわけじゃない
でも読後の満足感が以前に比べ物足りない
…これは
この小説は…
黒鬼千尋じゃなくても書ける小説だ

作家と心中ってのには気をつけろよ

先生はオレなんかと心中するより

オレを踏み潰して乗り越えて行ってください

あの言葉は嘘じゃない

オレは今

やらなくちゃならない事がある

ヒーリ

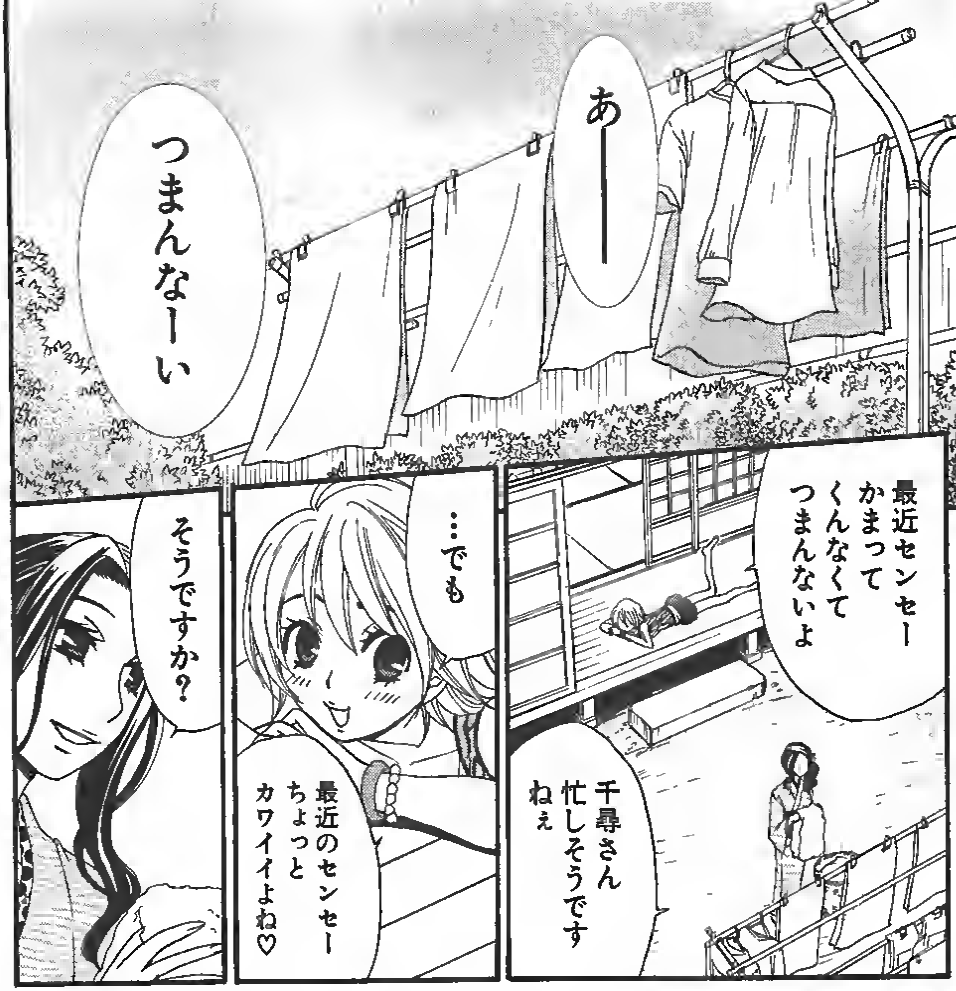
……え？

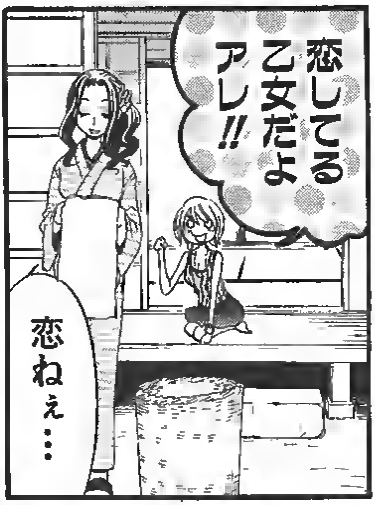
しばらく
会わない…？

……
どういう
意味…？
ここ最近
先生の小説に
先生らしさが
感じられないのは
先生の周りの
環境が落ち着か
ないからだと
思うんです
大変な事件に
巻き込まれたり
オレが…その…
余計な事
言ったり…
とにかく今は
より良い小説を
書けるよう
先生に集中して
もらいたいんです
だから…

だから何？
つまりあんたはこう思ってんのね
私の小説はダメな小説だって
相談しても再構成してもどうにもならないひどい小説なのね
なるほど
そしてそのダメな理由があんたとこうなったからだと…
ガシャーン

ざわ…
ふざけんじゃないわよっ
お客様大丈夫ですか？
あの…お客様？


あーー
つまんなーい
最近センセー
かまって
くんなくて
つまんないよ
千尋さん
忙しそうです
ねぇ
…でも
最近のセンセー
ちょっと
カワイイよね♡
そうですか？


恋してる
乙女だよ
アレ!!
恋ねぇ…

咲子さんは
恋とか
してる？
ワタシには
ゴエンカタダヨー
ふふっ
恋なんて…
私は…

私のは
恋なんて
生易しいものじゃ
ありませんよ…
……
…そう
…なんだ…
なんか怖いから
深く聞くの
やめとこう…
ナデナデ
あっ
センセー

…え…？
センセー
今……
泣いて…
ガラ…
先生っ
黒鬼先生っ
ダッ
ダッ
ダッ
アユミちゃん
黒鬼先生はっ!?
部屋に――

先生に
何したのよ
椎名っ!!
すごく
幸せそう
だったのに!!
あんな
幸せそうな
先生 初めて
だったのに!!
今までの先生は
かっこいいけど
一人で戦ってる
みたいで
どこか寂しそう
だった
そんな先生が
変わったのに!!
先生に
何したのよっっ!!
ごめん
アユミちゃん
そこ
どいてくれ

オレ
先生と
ちゃんと話
しなくちゃ
なんないんだ
……っっ!!
…しばらくは
部屋に誰も
近付けさせ
ませんから
ゆっくり話
してください
椎名さん
今さら
くだらない
優しさなんて
見せないで
くださいね…?
……

……
パタン

黑鬼先生
……

オレは
黒木千尋より
黒鬼千尋の
小説の方が
大切なんだ
ドッ
ドッ
ドッ

だから今のあんたの
小説のクオリティーには
納得出来ない

あんたが面白い小説
書くためなら
オレは
なんだってする
…椎名…
あんた
何言って…
本音
言ってんだよ

何もかも
全部取っ払って
本音で
ぶつかりに
来たんだ!!

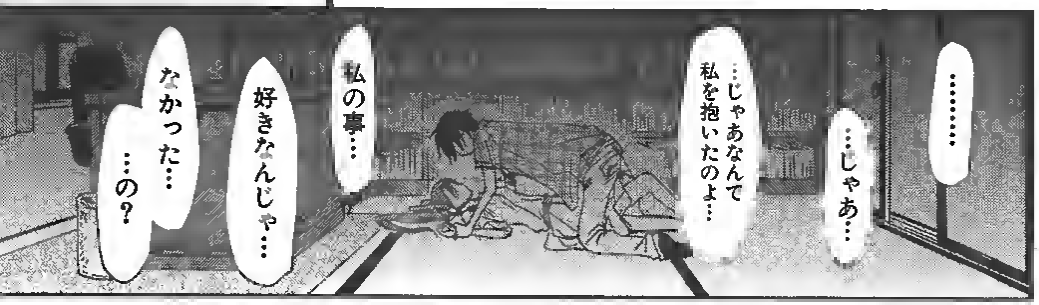
何もかも全部
取っ払って
本音で
ぶつかりに
来たんだ!!
だから あんたも
さらけ出せよ
オレは
黒鬼千尋の本音が
知りたいんだ!!

第54話♡
カレは新たな道を歩む人？

…本音…？
私は
いつだって
本音を
言ってるわ
小説を書く
気持ちも
あんたへの想いも
いつだって本気よ!!
自分を偽った
事なんか
1度もないわっ!!
オレの知ってる
黒鬼千尋の本気は
こんなもんじゃ
ねぇよっ!!

「好きだ!! 愛してる!!
だから大切にしたい」
じゃない!!
「好きだ!!
愛してる!!」
「だから全てを
自らの物にし
閉じ込め
壊してゆく」
それがオレの
知ってる
黒鬼千尋の
本気の愛情だ!!
……そっ
そんなの
小説の中の
話じゃない!!
現実とは
違うわ!!
!?
きゃっ…

編集のオレと
作家のあんたに
とっては
それが
現実(リアル)だ!!


……
…じゃあ…
…じゃあなんで
私を抱いたのよ…
私の事…
好きなんじゃ…
なかった…
…の?

…好きだよ
今でも
すごく好きだ

でもオレは…
オレの仕事は
小説家・黒鬼千尋に
サイッコーの小説を
書いてもらう
事だから
そのためなら
オレは
なんだって
する
だから
書いてくれ!!
ちょっ…
今の黒鬼は
ダメだなんて言う
バカな連中を
黙らせるような
あの頃の
小説みたいな…
いや それ以上の…
はっ…
離して
よぉっ!!
今までにない
エロティックで!!
官能的で!!
愛情に溢れた
小説を…っ!!
痛っ…
痛いっ
椎名…っ!!

何が望みだ!?
言えよ!!
あんたを好きだって言えばいいのか!?
もう1度セックスすりゃ本気で書いてくれんのか!?

ふざけんじゃないわよ!!
なんなのよ!!
どうしてこうなるのよ!!
私はただ人を好きになっただけじゃない!!
誰にも預けられなかった私の心をやっと全部預けられる相手と出逢えたのに…
なのになんでよっ!!!!
なんで…
こうなっちゃうのよぉ…

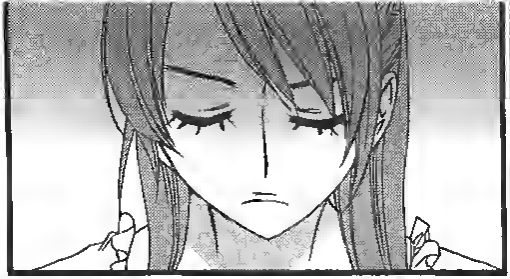
先生もオレも
器用じゃないんでしょうね…

うまくやれる方法があるのかもしれない
けどオレバカだからこれしか思いつきませんでした…

……私は
他の誰かなんてどうでもいいのよ…
！

あんたを
黙らせるものを
書けばいいん
でしょ!?
ぶぎゃっ!?

書けるわよ!!
書いてやるわっ!!
そこで待っていなさい!!
…黒鬼
先生…



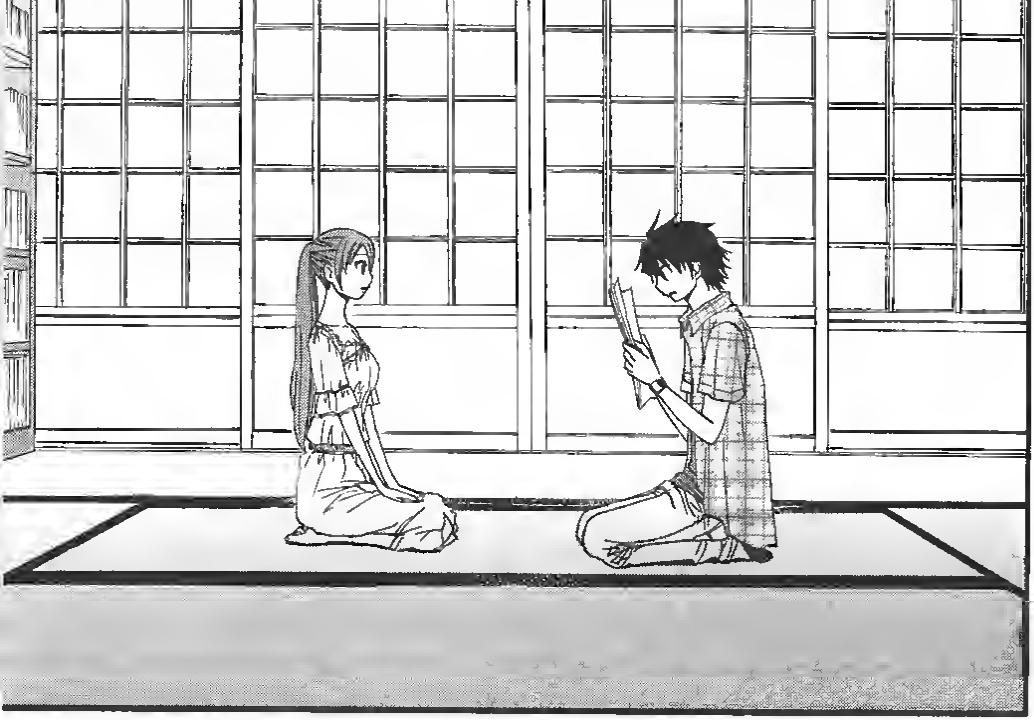
欲しい
彼が…
彼の全部が
欲しい
他には何も
いらない
何も
考えたくない
この想いを
全ての世界から
隔離し
私だけの世界で
彼を満たしたい…

閉じ込めて…
溢れさせて…

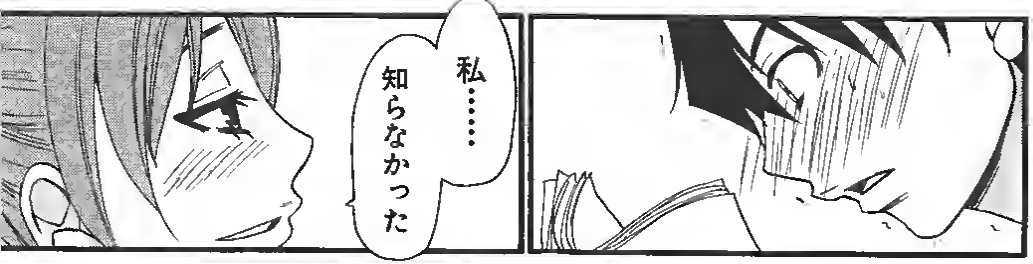
私の想いの渦に
彼を隠して
しまおう…

あの人は
私のもの

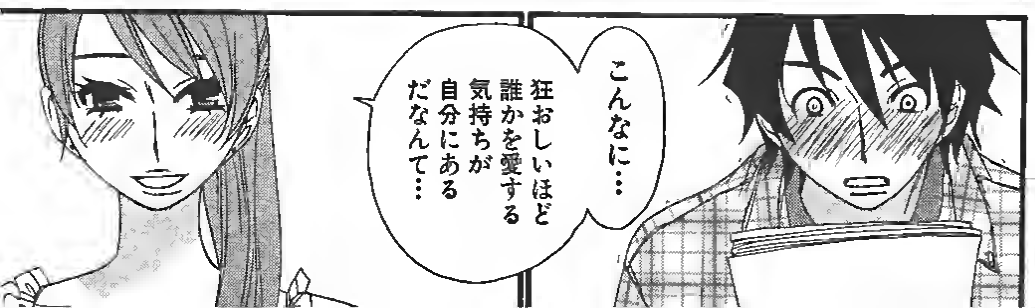
ガラッ
書き
上がったわよ
ほら



その短編小説は



震え上がるほど官能的で



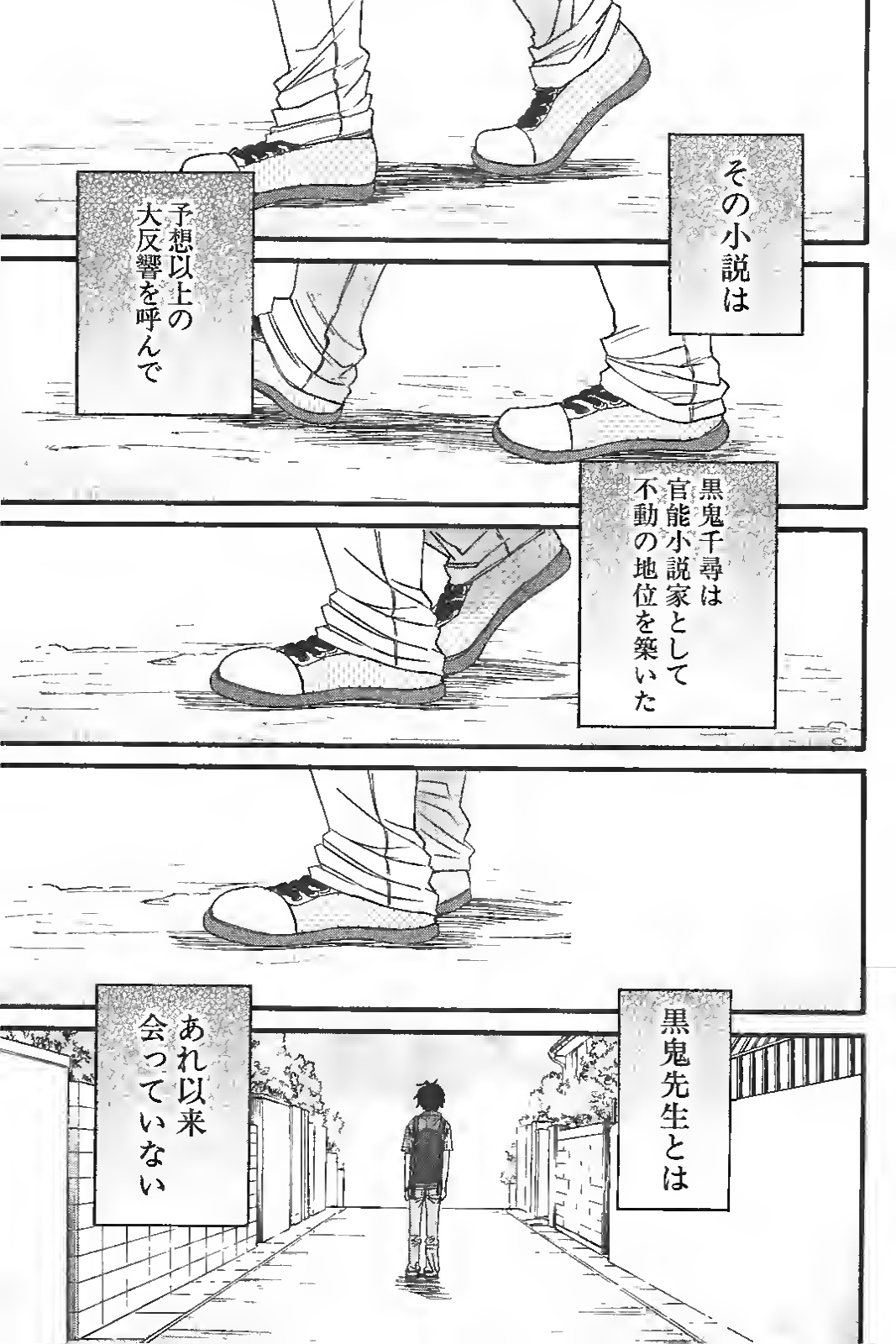
小説の中の登場人物と同じように

オレの心は捕らわれた

ありがとう

じゃあ これ
すぐに編集長に 見せて 返事 もらいますね
次の号には 間に合うと 思うんで 読者の反応が 楽しみです
寝ボケて タクシーの中に 原稿忘れないでよ
黒鬼先生 お疲れ様 でした!!
うん
お疲れ様

椎名
じゃあね
…はい


その小説は
予想以上の
大反響を呼んで
黒鬼千尋は
官能小説家として
不動の地位を築いた
黒鬼先生とは
あれ以来
会っていない

今でも
黒鬼千尋の
大ファンだ

美少女
H漫画家
A子
人気急上昇

現役レイヤー
コスプレサイン会超満員!!
ブログも大人気!!

と――っっっ!!!
ビビビ

最終話
カレとカノジョのその後

ちょっとタケちゃん!!
何よコイツ!!
なんなのよコイツ!!
何がどーなってんの
コイツはっ!!
きーっっっ
ああ
A子(エーこ)ちゃんね
最近
初コミックスを
出した
新人だよ
2冊め
1冊め
ネットから
火がついて
人気急上昇
らしいねぇ
こんな可愛い
顔して
けっこうエグい
エロ漫画
描くんだよね
この間行った
サイン会で
本人見たけど
いやぁ
可愛かった
なあ!!
ゴゴゴゴゴ
3冊め
コスプレ
サイン会!?
深夜枠の
TV出演!?
エロゲー
の声優!?
ゴゴゴ
ざわざわ
妹系顔出し
エロ分野
って…
ゆめ
ゆめ
ゆめ

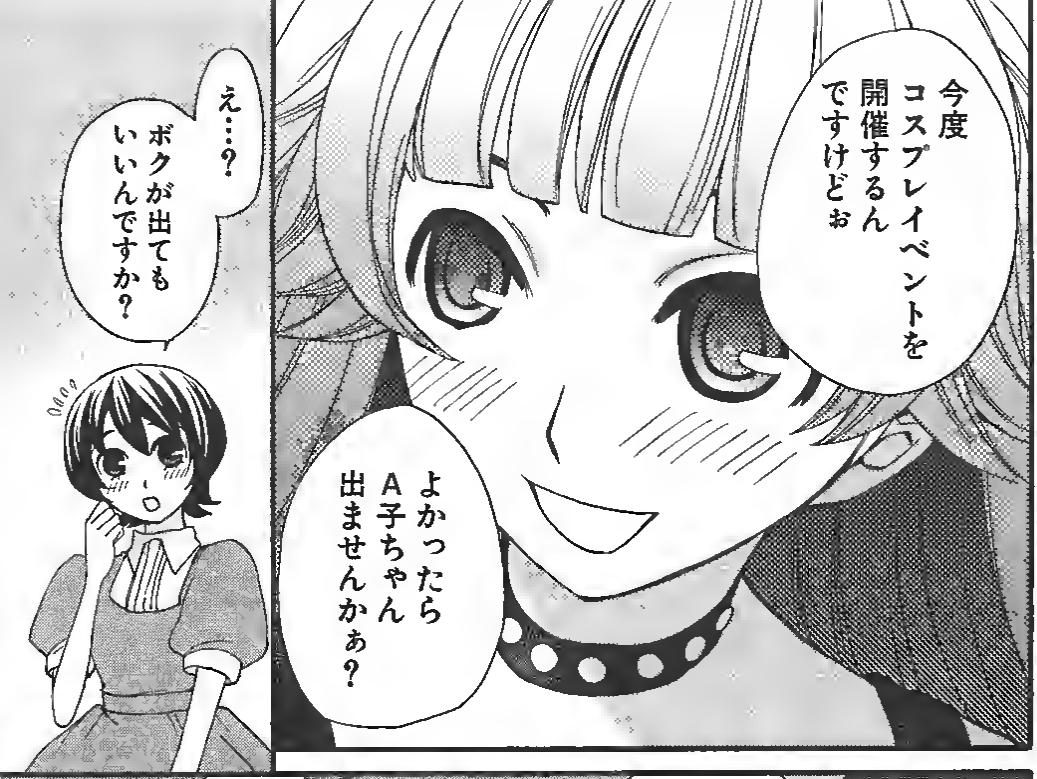
めっちゃキャラ
かぶっとるやん
け――っっ!!!!
私の野性(メス)が
警告している…
アイツは敵だ!!
やられる前に
やっちまえっ!!
見てろよ…
お前なんか…
お前なんか…

ひねり潰してやるわっ!!
やだぁー
A子ちゃんってちょーカワイイですねぇ～♡

…そんな…
みゆうちゃん A子ちゃんとは初共演ですか？
そーなんですっ
TV向け発言だっつーのボケカスがっ!!

作家としても先輩であるみゆうちゃんから見てA子ちゃんはどう？

A子ちゃんもコスプレ好きなんだよねぇ
みゆうもだーい好き♡


今度
コスプレイベントを
開催するん
ですけどぉ
よかったら
A子ちゃん
出ませんかぁ？
え…？
ボクが出ても
いいんですか？

今時
「僕っ娘（ボク）」かよ
ダっセぇぇ
っっっ!!
モチの
ろん♪ろん♪
だよぉ
おーっと!!
2大スターの
共演!!
これはすごい
イベントに
なりそうだ!!!

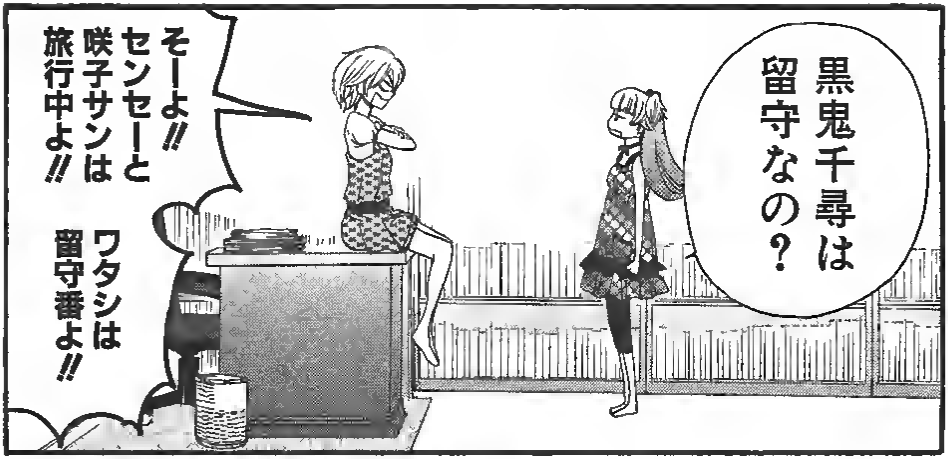
まんまと
かかったわね
A子!!
私主催のコスイベで
あの手この手の
汚い手を使って
あんたという
若い芽を踏み潰し
根っこから引っこ抜いて
煎じて飲み下してやる!!
私の足元で
屈辱の涙を
流すがいい!!
ギラッ

絶対に勝てる
モエエロシチュ
考えてよ
――という
わけだから

え？ オレが
考えるん
ですか…？
もしくは奴を
おとしめる
汚い手口
ギ
ギ
うーーーん
うーーーん
……

気が強い感じで…
でも可愛くて…
あー
ポニテも
いいっすねぇ
スラっと
してるけど
出る所は出てて
キリッとしてるけど
ハニカミ屋とかで…
……
それ完全に
黒鬼千尋じゃ
ない…？
えっ!? なっ!!
そんな…っっ!!
そわそわ
デンネン
わぁぁ

だいぶ元気になったじゃん椎名圭介


黒鬼千尋は
留守なの？
そーよ!!
センセーと
咲子サンは
旅行中よ!!
ワタシは
留守番よ!!

あの二人が
旅行なんて
変な感じね
ゆ…良いのっ…

そうそう
意外でしょ!?

実はあの二人
義理のキョーダイ
みたいなもん
なんだって
え!?
何それ

咲子さんは
センセーのお兄サンの
フィアンセで
天然記念動物の
写真家である
お兄サンの帰りをセンセーの
家で待ってるんだって…
そんで今
二人でお兄サンに
会いに外国へ
行ってんのよ
取って付けた
ような
急展開な設定
だな オイ

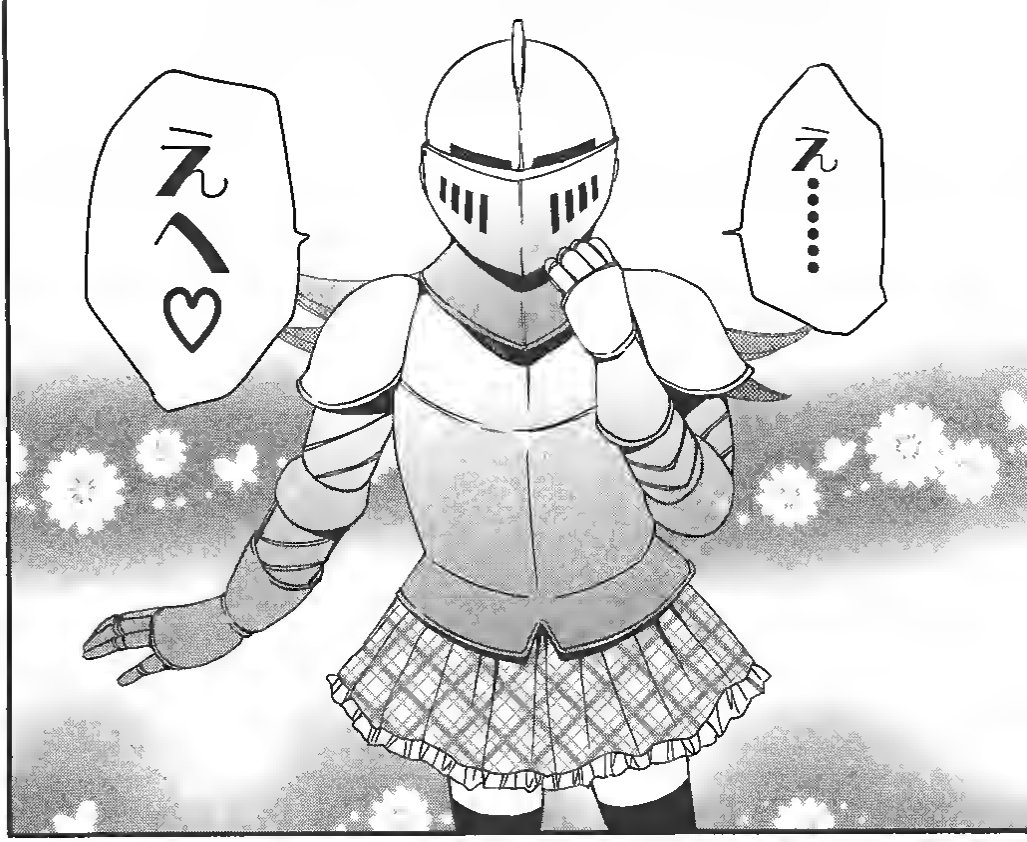
まぁいいやー
黒鬼千尋がいないならここには用がないわ
帰れ帰れ!!
オタクの星に帰れ!!
まずいわ…イベントまで日がないのに前半思わずダラダラ過ごしちゃったから準備が万全じゃないわ…
わーんっ
どーしようタケちゃん
このままじゃみゆう負けちゃうよー
っ!!
大丈夫だよみゆうちゃん
エグゼクティブプロデューサーの僕に任せて
コスイベ当日

さあ 世紀の
イベントの
始まりだー!!
A子ちゃんの
登場に会場も
大盛り上がり!!
ミッション系の
制服に身を包んだ
A子ちゃん
どんな
モエエロシチュを
披露してくれるの
でしょうか!?
対するは
姫咲(ひめさき)みゆうの
登場です!!

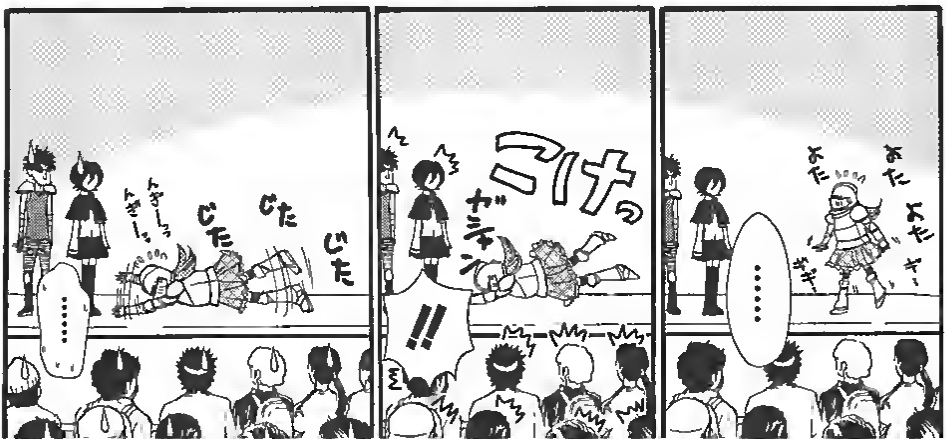
ガシャン
ガシャン

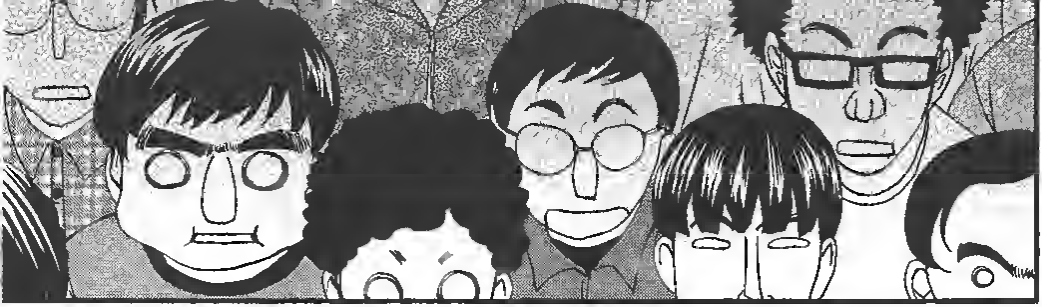
ガシャン

コスイベ☆2010
ガシャン
ガシャン
ガシャン

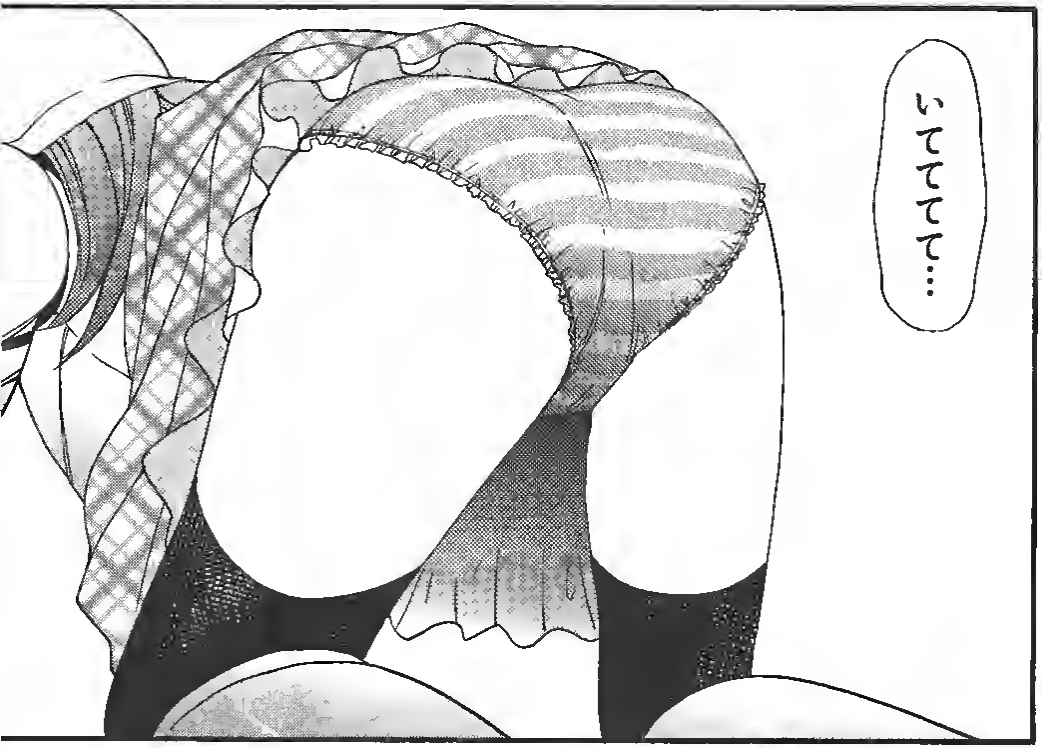

え……
えへ♡

なんで
甲冑!?
ハガ○ン人気にあやかって
スゲー!! 私服だ!!


あた
あた
ギ
ギ
……
コナっ
ガチン
!!
じた
じた
じた
ムギーっ
ムギーっ
……



いてててて…



ビビビビ

MAX

おーっと
いきなり
採点ゲージが
MAXにーっ!!

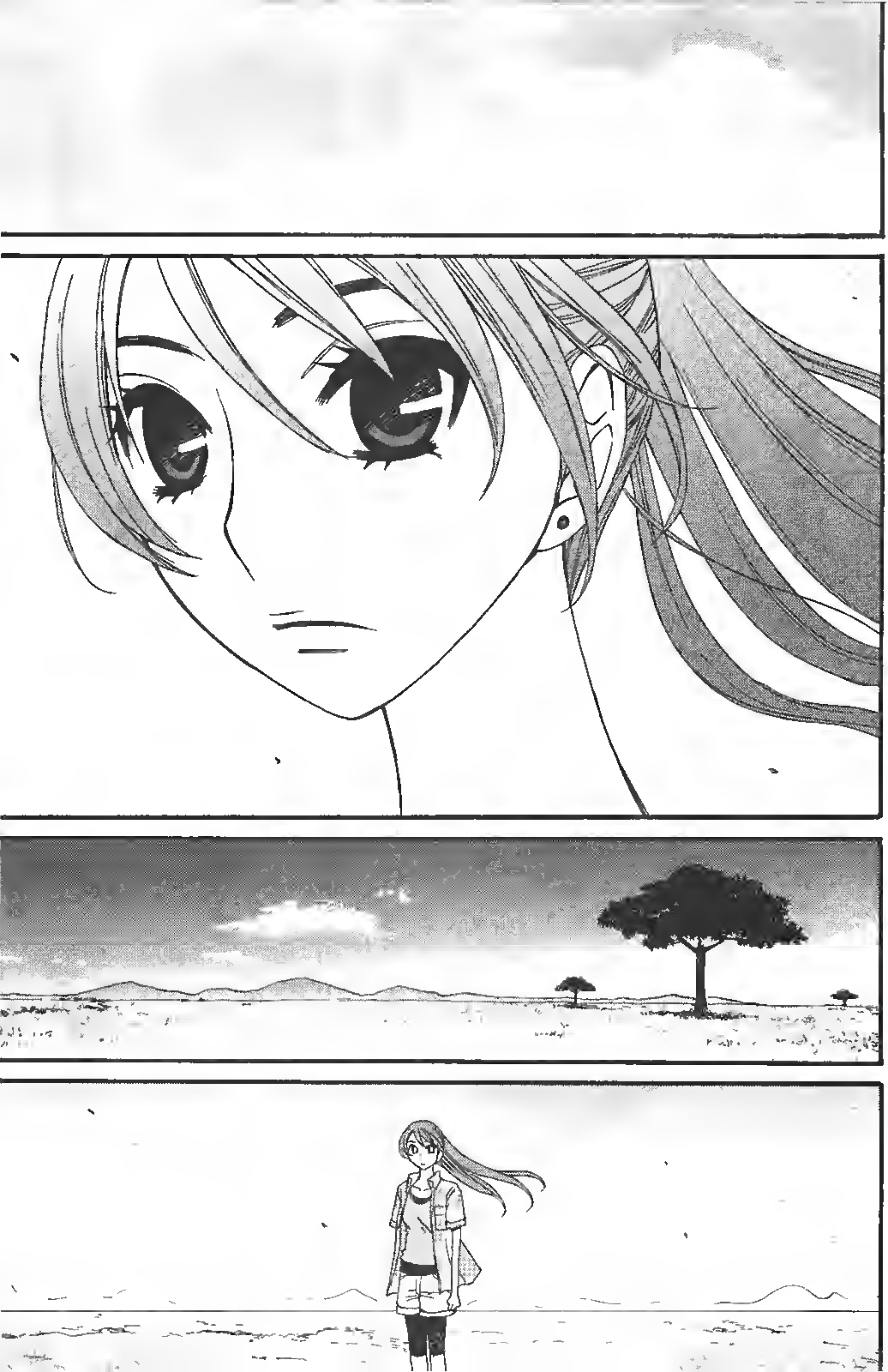
なんと姫咲みゆぅ
戦わずして
勝利を手に
しましたーっ!!

え?
まじで?

さすが先パイ
ボクの負けです
やっぱりボクなんかまだまだですね
いやまーねやっぱねー
はっはっはっ
グキ
おわっ
ズルーっ
きゃあっ

や…
やだぁ…
おまえ

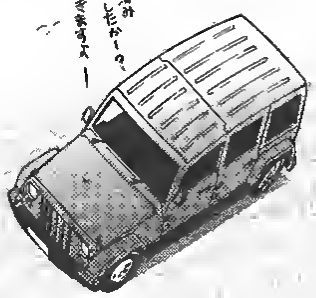
うおっ
お前…
ち○こついとる
やんけ――っっっ
おーっとA子ちゃんのゲージもMAXに――っっっ!!
そんで何でそんなカオてんだよ…
みゆぅ
逆転負け



SMって…

大自然の中だと

考えにくい……



すみませーん
ビール
おかわり
くださーい
¥40
アユミ この所
付き合い
いいわよねー
…だって最近
センセー
かまってくれない
んだもん…
あーあ
私も恋とか
しよっかなー
特別編
アユミちゃんの日常
じゃ 俺
立候補！
僕も
俺も
フラ
いっぱい
飲んだら
おしっこ
行きたく
なっちゃった

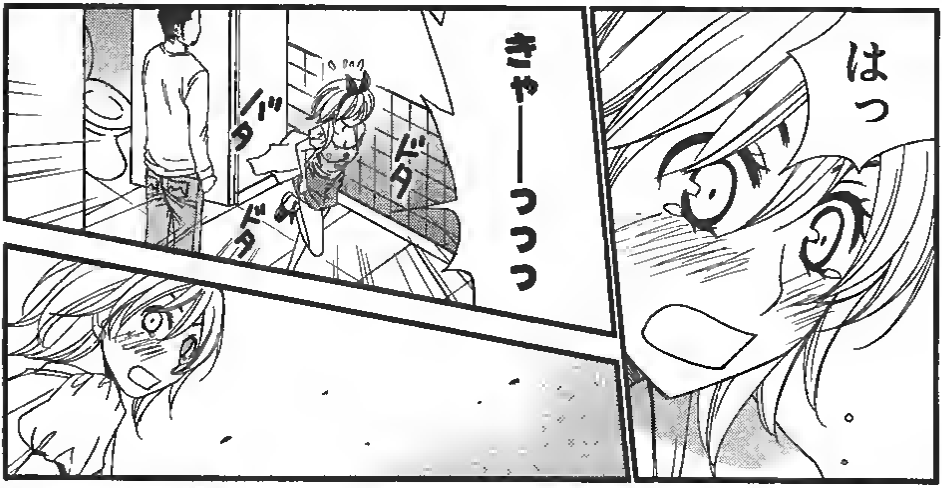
フラ
ういーっ
フラ
男
パタン
あ――…
飲み過ぎた――～…
やっべ――
飲み過ぎたっ
漏れる漏れる!!
ガバ
ドタ
!!
男の声!?
なんで!?!?
あっ!!
私 間違え
ちゃったっ!!
なんだよこの店
個室1コしか
ねーのかよ
おい中の人!!
漏れそうなんだ
早くしてくれ!!
ちょ…
ちょっと
待ってよ!!

ん？女？
なんで女が
入ってんだ？
ここ男トイレだぞ
間違っちゃった
みたいなの
んな事
どーでも
いいから
早く
出てくれ!!
ボーコーが
破裂しそう
なんだよっ!!
ちょっ…っ
ちょっと
待ってよ!!
私だって
……
もうダメ!!
マジダメ!!
人としての
尊厳が失われる
5秒前!!
早くここ
開けてくれ!!
頼む！
早くしてくれ!!
もう限界!!
尿がそこまで
来てんだよ!!
えっ!?
ちょ…
ちょっと!!
や……
そんなに
あせらせたら
出なくなっちゃう
でしょ――っ!!

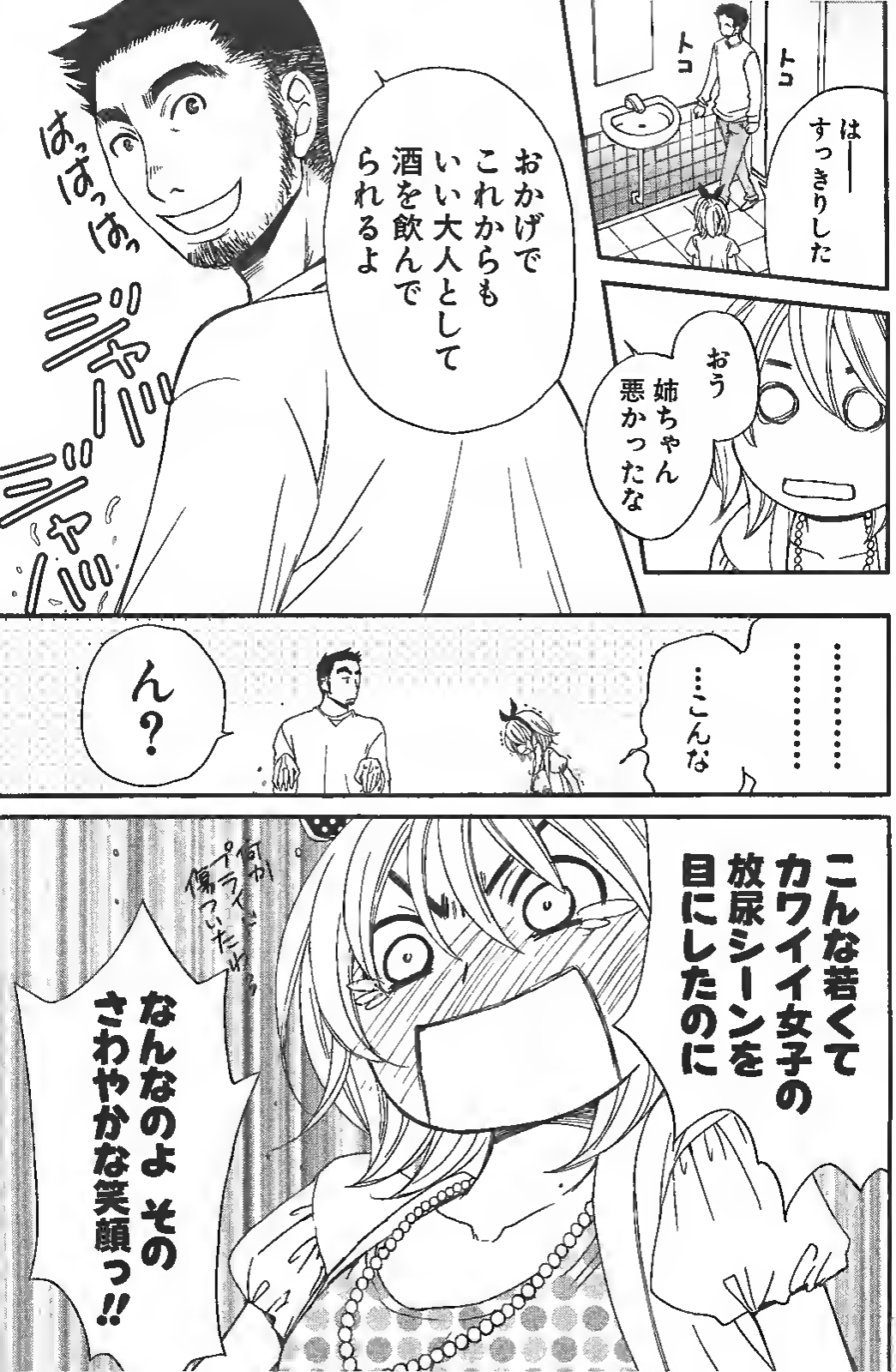
ダメだ――っっ!!!!
もう無理だ――
――っっ!!!!
いや――っっ!!
待ってよ バカ――
!!!!
やっ

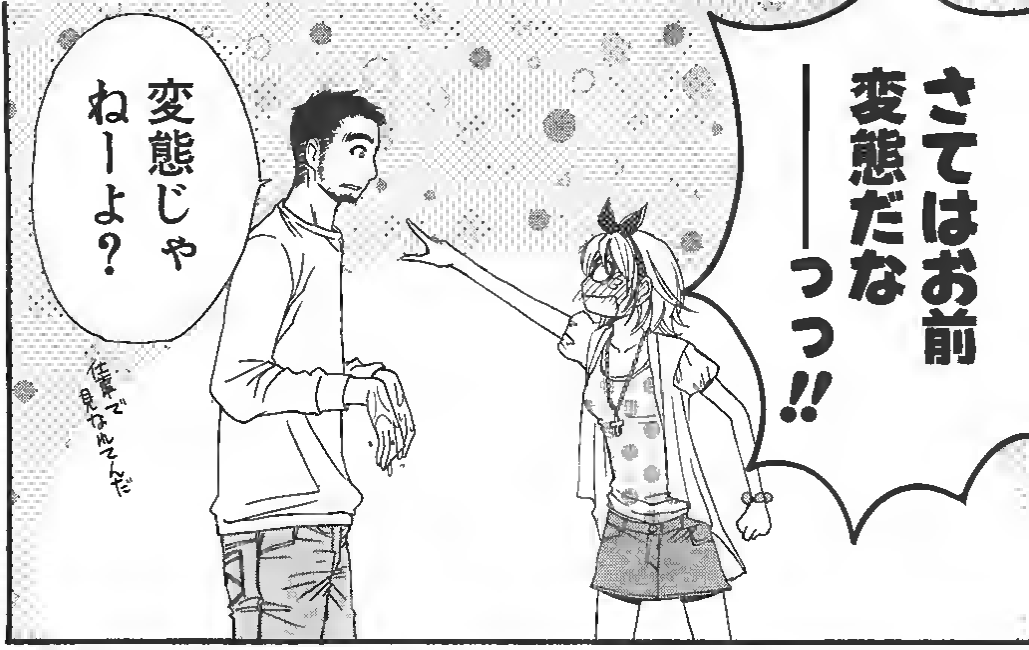
出ちゃ……
ダメええ
えええええっっ

終わった？

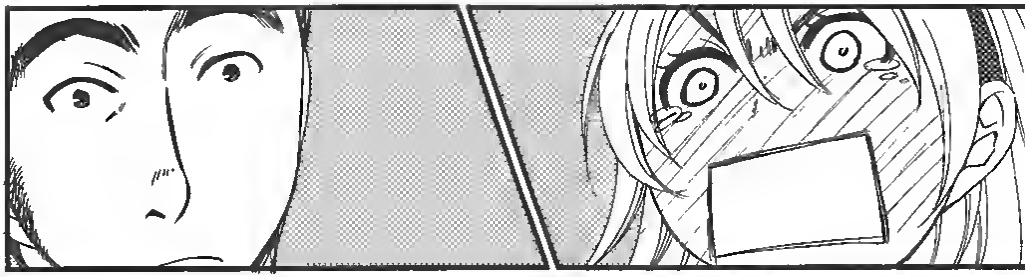

はっ
きゃ――っっっ
ドタ
ドタ
ドタ

はぁぁぁ
あぁぁ♡♡


は――
すっきりした
トコ
トコ
おう
姉ちゃん
悪かったな
おかげで
これからも
いい大人として
酒を飲んで
られるよ
はっはっは
ニヤ
ニヤ
……
……
……こんな
ん？
こんな若くて
カワイイ女子の
放尿シーンを
目にしたのに
何か
パライゴと
傷ついたれ
なんなのよ そのさわやかな笑顔っ!!



それが 二人の 初めての 出逢い



恋愛は常に
不意打ちの
形をとる
(小説家・立原正秋(たちはらまさあき))

カノジョは官能小説家6　おわり

カノジョは高能小説家

ヤングガンガンコミックス

YG COMICS

カノジョは官能小説家

6

2010年10月25日　初版発行

著者
後藤 晶

© 2010 Akira Gotoh

発行人
田口浩司

発行所
株式会社スクウェア・エニックス
〒151-8544　東京都渋谷区代々木3-22-7　新宿文化クイントビル3階
【編集】TEL 03-5333 0895
【営業】TEL.03 5333-0832　FAX 03-5352-6464

印刷所
凸版印刷株式会社

担当編集
石純一郎　小野寛隆

装幀
関 善之（ボラーレ）

初出／ヤングガンガン平成22年9号、10号、
12号、13号、15号、16号、18号、19号、
増刊ヤングカンガン平成22年10号

この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

無断転載・上演・上映・放送を禁じます。乱丁・落丁本はお取り替え致します。大変お手数ですが、購入された書店名と不具合箇所を明記して小社出版業務部宛にお送り下さい。送料は小社負担でお取り替え致します。但し、古書店でご購入されたものについてはお取り替えに応じかねます。定価は表紙カバーに表示してあります。

ISBN978-4-7575-3038-6　C9979
Printed in Japan